

## 第Ⅱ編 生 物 調 査

## II-1 調査方法

表 II-1-(1) 調査方法

調査期間: 令和3年4月～令和4年3月

測定者: 東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生 物 調 査	1.プランクトン調査	4.14	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		5.13	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		6.15	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
		7.15	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上
		8.20	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		9.15	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
		10.15	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上
		11.18	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		12.15	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
		1.13	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上
		2.20	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		3.14	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
	2.卵・稚仔調査	4.14	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
		5.13	21	表層, 10m	同上	同上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
		6.15	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
		7.15	4	表層, 10m	同上	同上
		8.20	21	表層, 10m	同上	同上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
9.15		4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
10.15		4	表層, 10m	同上	同上	
11.18		21	表層, 10m	同上	同上	
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
12.15		4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
1.13		4	表層, 10m	同上	同上	
2.20		21	表層, 10m	同上	同上	
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
3.14		4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	

表Ⅱ-1-(2) 調査方法

調査期間: 令和3年4月～令和4年3月

測定者: 東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生物調査	3.底生生物調査	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量	
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
		2.24	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
	4.潮間帯生物調査	5.7～19	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		5.7～19	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		8.3～25	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.3～25	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		11.2～17	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		11.2～21	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
2.2～26		8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量	
2.2～25		8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量	
2.2～25	8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量		
5.漁業漁獲調査	5.20～21	5 ※ <sup>1</sup>	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量	
	5.19～20	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上	
	8.25～27	5 ※ <sup>1</sup>	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同 上	
	8.25～26	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上	
	11.28～29	5 ※ <sup>2</sup>	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同 上	
	11.11～12	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上	
	2.11～12	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上	

注1 ※<sup>1</sup> 実施可能な桐ヶ崎地点及び寄磯地点の2地点で実施した。

2 ※<sup>2</sup> 実施可能な寄磯地点の1地点で実施した。

表Ⅱ－1－(3) 調査方法

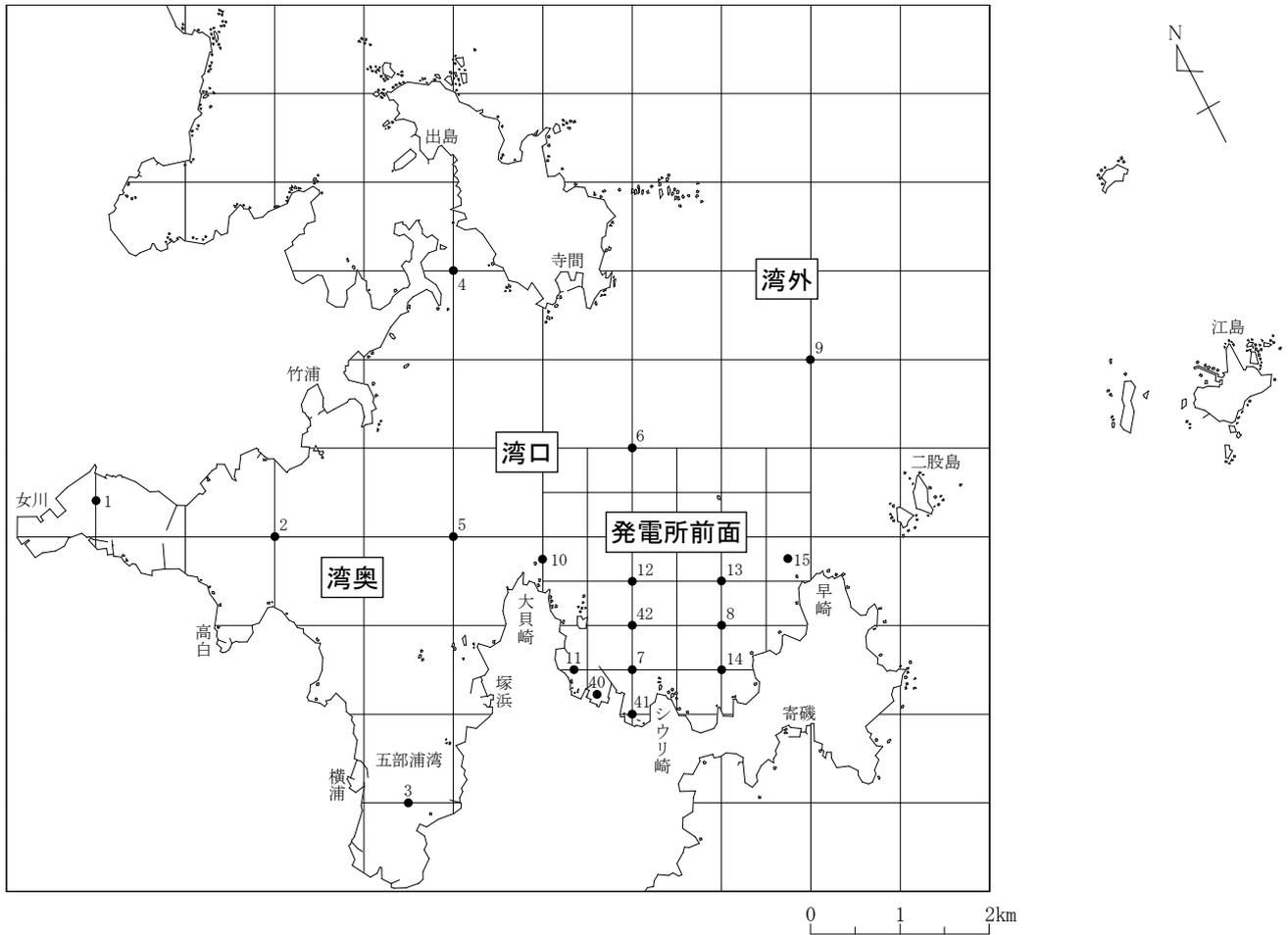
調査期間：令和3年4月～令和4年3月

測定者：宮城県

調査事項		月日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.養殖生物調査	5.18～6.1	マボヤ … 5	上層 (中層)	現地観察調査, 聞き取りによる調査	種類, 量, 生育状況など
		2.7～8	マガキ … 3 ワカメ※			

注 ※:養殖の実態がなかったため, 欠測とした。

## II-2 調査結果



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-1 植物プランクトン調査位置

表Ⅱ-2-(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和3年4月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		測点 St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	14,485 (72.5)	9,614 (62.2)	7,608 (60.6)	3,027 (33.7)	17,467 (61.5)	1,381 (40.3)	31,755 (58.8)	2,587 (55.0)
	<i>Nitzschia pungens</i>	2,237 (11.2)	2,840 (18.4)	1,582 (12.6)	2,119 (23.6)	3,920 (13.8)	414 (12.1)	12,391 (22.9)	806 (17.1)
	<i>Chaetoceros debile</i>	1,662 (8.3)	1,612 (10.4)	1,902 (15.2)	1,991 (22.2)	4,239 (14.9)	1,081 (31.6)	7,179 (13.3)	761 (16.2)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	256 (1.3)	444 (2.9)	213 (1.7)	446 (5.0)	937 (3.3)	150 (4.4)	449 (0.8)	30 (0.6)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	170 (0.9)	118 (0.8)	304 (2.4)	589 (6.6)	703 (2.5)	138 (4.0)	259 (0.5)	183 (3.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		19,981	15,449	12,551	8,970	28,405	3,424	54,045	4,701
出現種類数		17	20	14	12	16	13	22	14

調査年月日: 令和3年5月13日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾奥				湾口		発電所前面海域			
		測点 St.1		測点 St.2		測点 St.5		測点 St.6		測点 St.10	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	23,053 (56.4)	79,039 (68.8)	2,264 (35.2)	16,842 (65.5)	15,956 (47.6)	36,480 (45.8)	9,904 (23.3)	19,951 (47.4)	30,388 (34.2)	38,985 (55.1)
	<i>Chaetoceros debile</i>	3,046 (7.4)	12,103 (10.5)	617 (9.6)	2,327 (9.0)	1,817 (5.4)	12,192 (15.3)	6,470 (15.3)	11,384 (27.0)	7,735 (8.7)	10,640 (15.0)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	2,758 (6.7)	4,775 (4.2)	185 (2.9)	1,374 (5.3)	4,831 (14.4)	6,336 (8.0)	14,393 (33.9)	3,227 (7.7)	15,885 (17.9)	2,924 (4.1)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	3,252 (8.0)	7,328 (6.4)	1,338 (20.8)	2,127 (8.3)	3,235 (9.6)	14,208 (17.8)	2,575 (6.1)	1,760 (4.2)	17,542 (19.8)	7,310 (10.3)
	<i>Asterionella glacialis</i>	2,840 (6.9)	3,046 (2.7)	247 (3.8)	288 (1.1)	1,152 (3.4)	4,128 (5.2)	1,188 (2.8)	1,995 (4.7)	5,111 (5.8)	4,954 (7.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		40,895	114,813	6,440	25,728	33,550	79,608	42,418	42,129	88,817	70,741
出現種類数		20	19	18	21	20	16	20	17	15	14

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾口		湾外		養殖漁場				発電所前面海域	
		測点 St.15		測点 St.9		測点 St.3		測点 St.4		測点 St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	3,301 (26.7)	7,393 (27.2)	24,290 (42.8)	3,961 (29.3)	4,211 (49.6)	1,235 (44.8)	1,551 (36.3)	46,106 (52.5)	31,294 (63.9)	33,131 (70.8)
	<i>Chaetoceros debile</i>	2,509 (20.3)	4,858 (17.9)	6,020 (10.6)	3,466 (25.6)	554 (6.5)	535 (19.4)	89 (2.1)	8,645 (9.8)	4,188 (8.5)	5,167 (11.0)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	2,410 (19.5)	6,759 (24.9)	11,089 (19.6)	2,707 (20.0)	709 (8.4)	123 (4.5)	753 (17.6)	11,280 (12.8)	3,774 (7.7)	1,696 (3.6)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	528 (4.3)	2,904 (10.7)	3,063 (5.4)	792 (5.9)	1,019 (12.0)	206 (7.5)	332 (7.8)	1,729 (2.0)	4,234 (8.6)	3,510 (7.5)
	<i>Asterionella glacialis</i>	693 (5.6)	211 (0.8)	950 (1.7)	627 (4.6)	620 (7.3)	123 (4.5)	177 (4.1)	2,141 (2.4)	2,163 (4.4)	710 (1.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		12,378	27,140	56,687	13,533	8,486	2,758	4,274	87,870	49,011	46,799
出現種類数		14	19	18	13	19	14	15	17	19	20

項目	区分	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	7,923 (24.1)	1,651 (38.8)	30,525 (56.6)		28,885 (41.7)	17,669 (38.9)	15,186 (31.9)	1,320 (35.4)	29,051 (33.6)	2,641 (41.0)
	<i>Chaetoceros debile</i>	8,319 (25.3)	825 (19.4)	4,696 (8.7)		11,894 (17.2)	11,190 (24.6)	9,177 (19.3)	429 (11.5)	9,508 (11.0)	660 (10.3)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	5,942 (18.1)	660 (15.5)	4,403 (8.2)		10,025 (14.5)	4,123 (9.1)	11,224 (23.6)	330 (8.8)	16,902 (19.6)	891 (13.8)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,585 (4.8)	132 (3.1)	5,283 (9.8)		5,182 (7.5)	6,331 (13.9)	1,453 (3.1)	66 (1.8)	5,942 (6.9)	594 (9.2)
	<i>Asterionella glacialis</i>	1,717 (5.2)	231 (5.4)	3,522 (6.5)		2,039 (2.9)	1,178 (2.6)	2,311 (4.9)	594 (15.9)	8,319 (9.6)	429 (6.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		32,848	4,258	53,948		69,238	45,422	47,636	3,729	86,360	6,436
出現種類数		14	11	16		12	13	17	12	13	14

項目	区分	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	16,101 (43.0)		10,059 (31.6)		9,390 (35.7)	5,153 (41.4)
	<i>Chaetoceros debile</i>	8,981 (24.0)		5,281 (16.6)		3,204 (12.2)	2,209 (17.8)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	4,755 (12.7)		6,350 (20.0)		3,756 (14.3)	883 (7.1)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,912 (5.1)		1,257 (3.9)		3,093 (11.8)	847 (6.8)
	<i>Asterionella glacialis</i>	1,384 (3.7)		2,263 (7.1)		1,933 (7.4)	957 (7.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		37,480		31,824		26,292	12,442
出現種類数		19		18		15	13

調査年月日: 令和3年6月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		測点 St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	9,040 (75.8)	4,977 (64.0)	5,420 (18.9)	12,500 (35.5)	6,492 (70.2)	2,019 (58.3)	7,552 (57.1)	7,720 (77.4)
	<i>Nitzschia pungens</i>	2,150 (18.0)	2,124 (27.3)	17,652 (61.4)	17,040 (48.4)	1,807 (19.5)	590 (17.0)	4,291 (32.4)	1,166 (11.7)
	<i>Chaetoceros didymum</i> v. <i>protuberans</i>	70 (0.6)	166 (2.1)	1,304 (4.5)	1,397 (4.0)	135 (1.5)	14 (0.4)	202 (1.5)	199 (2.0)
	<i>Chaetoceros didymum</i> v. <i>anglica</i>	53 (0.4)	38 (0.5)	1,464 (5.1)	617 (1.8)	209 (2.3)	57 (1.6)	78 (0.6)	57 (0.6)
	<i>Chaetoceros decipiens</i>	-	-	986 (3.4)	908 (2.6)	86 (0.9)	156 (4.5)	91 (0.7)	43 (0.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		11,925	7,778	28,749	35,186	9,249	3,461	13,231	9,970
出現種類数		22	16	21	26	20	15	20	18

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:令和3年7月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		測点		測点		測点		測点	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Hemiaulus sinensis</i>	1 (0.6)	-	18 (27.3)	396 (85.7)	-	54 (49.1)	2 (9.1)	17 (25.4)
	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	95 (58.6)	88 (90.7)	14 (21.2)	6 (1.3)	16 (57.1)	37 (33.6)	2 (9.1)	20 (29.9)
	<i>Chaetoceros affine</i>	41 (25.3)	1 (1.0)	11 (16.7)	-	4 (14.3)	-	-	2 (3.0)
	<i>Nitzschia</i> spp.	-	-	-	38 (8.2)	-	3 (2.7)	-	-
	<i>Chaetoceros</i> spp.	1 (0.6)	1 (1.0)	6 (9.1)	-	4 (14.3)	5 (4.5)	5 (22.7)	5 (7.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)	162	97	66	462	28	110	22	67	
出現種類数	11	9	9	9	4	11	6	11	

調査年月日:令和3年8月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域										
		湾奥				湾口						
		測点		測点		測点		測点		測点		測点
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros curvisetum</i>	12,840 (45.1)	3,712 (38.3)	2,799 (24.1)	3,322 (30.0)	355 (17.6)	1,854 (21.7)	462 (9.6)	415 (11.8)	494 (15.5)	624 (10.8)	
	<i>Chaetoceros distans</i>	6,233 (21.9)	640 (6.6)	1,941 (16.7)	1,269 (11.4)	37 (1.8)	407 (4.8)	859 (17.8)	208 (5.9)	192 (6.0)	816 (14.1)	
	<i>Bacteriastrum furcatum</i>	149 (0.5)	192 (2.0)	1,082 (9.3)	747 (6.7)	373 (18.5)	937 (11.0)	881 (18.2)	547 (15.6)	521 (16.4)	1,272 (21.9)	
	<i>Chaetoceros compressum</i>	149 (0.5)	-	784 (6.7)	635 (5.7)	28 (1.4)	815 (9.5)	110 (2.3)	302 (8.6)	-	624 (10.8)	
	<i>Skeletonema costatum</i>	3,397 (11.9)	672 (6.9)	1,045 (9.0)	112 (1.0)	75 (3.7)	143 (1.7)	176 (3.6)	57 (1.6)	137 (4.3)	120 (2.1)	
出現細胞数(細胞/ℓ)	28,498	9,680	11,626	11,089	2,016	8,535	4,831	3,509	3,182	5,796		
出現種類数	29	28	25	28	28	28	24	26	27	26		

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場				St.7	
		測点		測点		測点		測点		測点	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros curvisetum</i>	67 (20.3)	594 (15.6)	30 (1.6)	158 (25.3)	2,557 (32.5)	1,648 (34.3)	896 (13.4)	411 (7.8)	806 (26.7)	555 (16.2)
	<i>Chaetoceros distans</i>	-	223 (5.8)	149 (8.0)	29 (4.6)	1,362 (17.3)	608 (12.7)	605 (9.0)	411 (7.8)	512 (16.9)	227 (6.6)
	<i>Bacteriastrum furcatum</i>	67 (20.3)	99 (2.6)	350 (18.8)	40 (6.4)	131 (1.7)	176 (3.7)	515 (7.7)	635 (12.0)	192 (6.3)	981 (28.6)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	-	1,065 (27.9)	387 (20.8)	70 (11.2)	205 (2.6)	80 (1.7)	874 (13.0)	392 (7.4)	205 (6.8)	57 (1.7)
	<i>Skeletonema costatum</i>	25 (7.6)	322 (8.4)	-	-	653 (8.3)	496 (10.3)	90 (1.3)	112 (2.1)	102 (3.4)	100 (2.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)	330	3,814	1,862	624	7,857	4,800	6,708	5,294	3,024	3,429	
出現種類数	10	14	22	20	25	29	30	34	25	29	

項目	区分	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros curvisetum</i>	385 (9.8)	858 (17.5)	320 (13.4)	-	512 (15.6)	265 (13.2)	301 (19.0)	672 (27.3)	160 (17.4)	1,540 (23.3)
	<i>Chaetoceros distans</i>	226 (5.8)	158 (3.2)	128 (5.4)	-	256 (7.8)	183 (9.1)	97 (6.1)	138 (5.6)	86 (9.4)	176 (2.7)
	<i>Bacteriastrum furcatum</i>	821 (20.9)	1,135 (23.1)	448 (18.8)	-	499 (15.2)	640 (32.0)	201 (12.7)	426 (17.3)	134 (14.6)	1,144 (17.3)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	453 (11.6)	224 (4.6)	85 (3.6)	-	179 (5.4)	64 (3.2)	67 (4.2)	270 (10.9)	7 (0.8)	264 (4.0)
	<i>Skeletonema costatum</i>	-	79 (1.6)	128 (5.4)	-	38 (1.2)	-	-	84 (3.4)	-	-
出現細胞数(細胞/ℓ)	3,920	4,904	2,385	-	3,292	2,001	1,582	2,466	917	6,608	
出現種類数	30	34	25	-	28	22	23	21	21	22	

項目	区分	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros curvisetum</i>	711 (37.6)	-	357 (19.1)	-	2,126 (21.0)	240 (4.4)
	<i>Chaetoceros distans</i>	100 (5.3)	-	357 (19.1)	-	473 (4.7)	704 (13.0)
	<i>Bacteriastrum furcatum</i>	71 (3.8)	-	357 (19.1)	-	1,811 (17.9)	608 (11.3)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	-	-	-	-	2,638 (26.1)	832 (15.4)
	<i>Skeletonema costatum</i>	171 (9.0)	-	-	-	118 (1.2)	144 (2.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)	1,890	-	1,866	-	10,100	5,400	
出現種類数	20	-	21	-	18	30	

調査年月日:令和3年9月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		測点		測点		測点		測点	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Bacteriastrum furcatum</i>	6,799 (40.7)	1,510 (39.8)	238 (28.5)	170 (48.7)	370 (31.6)	363 (35.8)	560 (20.7)	552 (32.0)
	<i>Chaetoceros distans</i>	2,470 (14.8)	667 (17.6)	-	23 (6.6)	219 (18.7)	79 (7.8)	723 (26.7)	305 (17.7)
	<i>Chaetoceros affine</i>	1,881 (11.3)	245 (6.3)	143 (17.1)	23 (6.6)	76 (6.5)	68 (6.7)	156 (5.8)	-
	<i>Skeletonema costatum</i>	680 (4.1)	395 (10.4)	68 (8.2)	14 (4.0)	128 (10.9)	62 (6.1)	128 (4.7)	242 (14.0)
	<i>Nitzschia</i> spp.	635 (3.8)	204 (5.4)	48 (5.8)	14 (4.0)	159 (13.6)	108 (10.7)	298 (11.0)	132 (7.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)	16,716	3,790	834	349	1,172	1,013	2,708	1,727	
出現種類数	32	20	23	21	16	22	22	21	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和3年10月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		測点		測点		測点		測点		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	7,228 (47.6)	13,740 (41.7)	1,527 (23.7)	101 (11.5)	27 (2.0)	65 (4.5)	1,140 (16.3)	22 (12.2)
		<i>Thalassiosira mala</i>	653 (4.3)	11,361 (34.5)	1,766 (27.4)	121 (13.7)	1,007 (72.8)	503 (35.0)	1,236 (17.6)	23 (12.7)
		<i>Asterionella glacialis</i>	5,347 (35.2)	4,527 (13.8)	842 (13.1)	277 (31.4)	124 (9.0)	402 (27.9)	828 (11.8)	107 (59.1)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	99 (0.7)	284 (0.9)	1,081 (16.8)	94 (10.7)	27 (2.0)	124 (8.6)	1,668 (23.8)	16 (8.8)
		<i>Nitzschia</i> spp.	257 (1.7)	746 (2.3)	41 (0.6)	76 (8.6)	52 (3.8)	47 (3.3)	108 (1.5)	9 (5.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		15,179	32,916	6,438	881	1,383	1,439	7,008	181	
出現種類数		19	19	24	23	23	18	24	8	

調査年月日: 令和3年11月18日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥				湾口				St.10		
		測点		測点		測点		測点		測点		
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	2,334 (5.6)	6,055 (16.2)	8,044 (49.4)	1,550 (27.2)	5,340 (46.1)	13,950 (76.4)	4,318 (64.2)	561 (74.4)	1,283 (77.7)	1,115 (45.3)
		<i>Chaetoceros debile</i>	17,888 (43.2)	22,582 (60.5)	6,694 (41.1)	2,663 (46.7)	4,320 (37.3)	2,581 (14.1)	1,347 (20.0)	94 (12.5)	142 (8.6)	901 (36.6)
		<i>Asterionella glacialis</i>	13,950 (33.7)	2,618 (7.0)	75 (0.5)	458 (8.0)	-	34 (0.2)	37 (0.5)	5 (0.7)	-	14 (0.6)
		<i>Skeletonema costatum</i>	4,247 (10.3)	4,336 (11.6)	-	138 (2.4)	-	19 (0.1)	-	-	5 (0.3)	17 (0.7)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	281 (0.7)	491 (1.3)	544 (3.3)	458 (8.0)	840 (7.2)	944 (5.2)	52 (0.8)	12 (1.6)	54 (3.3)	89 (3.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		41,399	37,335	16,278	5,705	11,596	18,253	6,729	754	1,651	2,461	
出現種類数		16	12	10	11	14	14	18	8	17	17	

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域				
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7				
		測点		測点		測点		測点		測点		測点
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	889 (41.3)	345 (79.5)	757 (71.6)	660 (66.9)	1,863 (52.5)	1,772 (61.2)	1,922 (42.7)	2,153 (21.8)	47 (4.9)	2,521 (71.9)
		<i>Chaetoceros debile</i>	652 (30.3)	25 (5.8)	177 (16.7)	104 (10.5)	569 (16.0)	628 (21.7)	1,866 (41.5)	5,445 (55.1)	491 (50.9)	601 (17.1)
		<i>Asterionella glacialis</i>	-	-	-	-	463 (13.1)	163 (5.6)	66 (1.5)	-	57 (5.9)	-
		<i>Skeletonema costatum</i>	37 (1.7)	4 (0.9)	21 (2.0)	24 (2.4)	44 (1.2)	6 (0.2)	75 (1.7)	150 (1.5)	52 (5.4)	24 (0.7)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	201 (9.3)	-	25 (2.4)	78 (7.9)	94 (2.7)	88 (3.0)	338 (7.5)	1,185 (12.0)	132 (13.7)	71 (2.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		2,150	434	1,057	986	3,546	2,894	4,497	9,891	965	3,506	
出現種類数		17	7	15	14	16	12	13	12	12	16	

項目	区分	発電所前面海域										
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14		
		測点		測点		測点		測点		測点		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	17 (4.7)	569 (78.2)	3,321 (74.1)	-	3,640 (90.5)	3,835 (83.1)	4,751 (83.6)	396 (56.0)	1,313 (44.9)	481 (65.7)
		<i>Chaetoceros debile</i>	189 (52.2)	85 (11.7)	746 (16.6)	-	120 (3.0)	349 (7.6)	436 (7.7)	208 (29.4)	757 (25.9)	159 (21.7)
		<i>Asterionella glacialis</i>	10 (2.8)	13 (1.8)	88 (2.0)	-	-	50 (1.1)	84 (1.5)	10 (1.4)	13 (0.4)	-
		<i>Skeletonema costatum</i>	-	3 (0.4)	-	-	-	123 (2.7)	17 (0.3)	17 (2.4)	161 (5.5)	8 (1.1)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	65 (18.0)	41 (5.6)	119 (2.7)	-	33 (0.8)	170 (3.7)	105 (1.8)	-	201 (6.9)	23 (3.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		362	728	4,481	-	4,023	4,613	5,686	707	2,926	732	
出現種類数		22	13	13	-	12	15	14	13	17	12	

項目	区分	発電所前面海域						
		St.40		St.41		St.42		
		測点		測点		測点		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	3,552 (54.5)	-	511 (36.5)	-	94 (7.7)	2,568 (82.7)
		<i>Chaetoceros debile</i>	1,634 (25.1)	-	592 (42.3)	-	557 (45.6)	258 (8.3)
		<i>Asterionella glacialis</i>	32 (0.5)	-	-	-	-	-
		<i>Skeletonema costatum</i>	55 (0.8)	-	76 (5.4)	-	19 (1.6)	9 (0.3)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	600 (9.2)	-	76 (5.4)	-	179 (14.6)	141 (4.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		6,522	-	1,401	-	1,222	3,105	
出現種類数		14	-	14	-	16	14	

調査年月日: 令和3年12月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		測点		測点		測点		測点		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	1,535 (32.9)	1,851 (40.2)	2,887 (19.7)	2,797 (27.7)	6,890 (58.5)	3,712 (36.6)	1,464 (39.7)	752 (38.9)
		<i>Thalassiosira mala</i>	1,384 (29.6)	1,131 (24.6)	6,676 (45.6)	4,935 (48.9)	1,550 (13.2)	2,603 (25.7)	230 (6.2)	507 (26.3)
		<i>Asterionella glacialis</i>	938 (20.1)	875 (19.0)	1,852 (12.7)	1,161 (11.5)	1,703 (14.5)	1,280 (12.6)	794 (21.5)	272 (14.1)
		<i>Skeletonema costatum</i>	112 (2.4)	181 (3.9)	1,267 (8.7)	55 (0.5)	660 (5.6)	1,184 (11.7)	919 (24.9)	229 (11.9)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	61 (1.3)	64 (1.4)	585 (4.0)	165 (1.6)	105 (0.9)	43 (0.4)	86 (2.3)	29 (1.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,671	4,599	14,631	10,102	11,780	10,133	3,689	1,931	
出現種類数		21	25	20	25	22	21	11	11	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:令和4年1月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	2,088 (24.8)	277 (35.8)	3,614 (21.6)	1,065 (23.9)	9,588 (59.0)	559 (59.8)	15,030 (63.8)	1,722 (51.8)
	<i>Thalassiosira mala</i>	169 (2.0)	17 (2.2)	8,836 (52.8)	825 (18.5)	1,569 (9.7)	131 (14.0)	3,120 (13.3)	69 (2.1)
	<i>Skeletonema costatum</i>	2,663 (31.7)	144 (18.6)	2,373 (14.2)	1,335 (30.0)	1,463 (9.0)	6 (0.6)	1,320 (5.6)	834 (25.1)
	<i>Chaetoceros debile</i>	177 (2.1)	20 (2.6)	668 (4.0)	825 (18.5)	2,525 (15.5)	113 (12.1)	1,335 (5.7)	262 (7.9)
	<i>Nitzschia pungens</i>	2,488 (29.6)	152 (19.7)	355 (2.1)	38 (0.9)	394 (2.4)	27 (2.9)	660 (2.8)	232 (7.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		8,404	773	16,735	4,454	16,239	935	23,546	3,325
出現種類数		21	10	21	22	20	17	22	15

調査年月日:令和4年2月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域			
		湾奥				湾外				湾口		St.10	
		St.1	St.1	St.2	St.2	St.5	St.5	St.6	St.6	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	3,974 (26.6)	1,211 (22.0)	31,837 (64.7)	36,729 (79.0)	9,840 (80.5)	13,394 (71.2)	204,506 (70.2)	32,286 (79.5)	112,058 (76.4)	74,880 (87.4)		
	<i>Skeletonema costatum</i>	1,057 (7.1)	95 (1.7)	4,431 (9.0)	2,167 (4.7)	118 (1.0)	493 (2.6)	28,007 (9.6)	2,757 (6.8)	8,422 (5.7)	3,017 (3.5)		
	<i>Thalassiosira</i> spp.	3,690 (24.7)	1,365 (24.8)	4,210 (8.6)	1,691 (3.6)	1,159 (9.5)	1,467 (7.8)	24,572 (8.4)	462 (1.1)	6,676 (4.5)	754 (0.9)		
	<i>Chaetoceros debile</i>	110 (0.7)	340 (6.2)	3,911 (7.9)	3,362 (7.2)	240 (2.0)	482 (2.6)	13,343 (4.6)	3,153 (7.8)	6,196 (4.2)	3,566 (4.2)		
	<i>Nitzschia pungens</i>	63 (0.4)	14 (0.3)	339 (0.7)	151 (0.3)	205 (1.7)	6 (0.0)	4,624 (1.6)	479 (1.2)	2,945 (2.0)	789 (0.9)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		14,950	5,497	49,238	46,515	12,225	18,822	291,376	40,603	146,759	85,719		
出現種類数		14	16	15	18	12	15	21	15	21	22		

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		St.7	
		St.15	St.15	St.9	St.9	St.3	St.3	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	8,547 (80.9)	32,895 (89.9)	78,994 (75.8)	5,240 (77.7)	9,299 (48.0)	1,311 (45.9)	21,172 (76.7)	53,670 (86.0)	58,560 (72.2)	55,828 (83.1)
	<i>Skeletonema costatum</i>	302 (2.9)	919 (2.5)	5,040 (4.8)	572 (8.5)	998 (5.2)	33 (1.2)	154 (0.6)	2,197 (3.5)	5,493 (6.8)	5,705 (8.5)
	<i>Thalassiosira</i> spp.	637 (6.0)	374 (1.0)	11,897 (11.4)	259 (3.8)	6,021 (31.1)	1,160 (40.6)	3,753 (13.6)	1,266 (2.0)	6,827 (8.4)	452 (0.7)
	<i>Chaetoceros debile</i>	561 (5.3)	1,365 (3.7)	3,206 (3.1)	187 (2.8)	998 (5.2)	39 (1.4)	1,246 (4.5)	3,222 (5.2)	4,613 (5.7)	2,631 (3.9)
	<i>Nitzschia pungens</i>	198 (1.9)	198 (0.5)	2,417 (2.3)	55 (0.8)	74 (0.4)	54 (1.9)	308 (1.1)	314 (0.5)	1,880 (2.3)	642 (1.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		10,569	36,599	104,260	6,742	19,362	2,855	27,606	62,405	81,107	67,172
出現種類数		15	17	23	15	21	13	15	13	25	21

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	57,120 (70.6)	36,206 (83.8)	40,339 (79.8)		187,776 (78.5)	65,760 (78.5)	54,792 (84.4)	98,218 (84.1)	15,840 (74.8)	34,880 (86.1)
	<i>Skeletonema costatum</i>	9,140 (11.3)	1,851 (4.3)	2,133 (4.2)		16,032 (6.7)	5,680 (6.8)	3,132 (4.8)	5,782 (4.9)	1,505 (7.1)	1,933 (4.8)
	<i>Thalassiosira</i> spp.	5,720 (7.1)	1,920 (4.4)	763 (1.5)		14,160 (5.9)	2,920 (3.5)	3,245 (5.0)	3,063 (2.6)	805 (3.8)	660 (1.6)
	<i>Chaetoceros debile</i>	4,720 (5.8)	1,123 (2.6)	4,718 (9.3)		7,584 (3.2)	4,820 (5.8)	453 (0.7)	5,360 (4.6)	1,415 (6.7)	1,400 (3.5)
	<i>Nitzschia pungens</i>	1,120 (1.4)	527 (1.2)	883 (1.7)		3,360 (1.4)	960 (1.1)	1,283 (2.0)	1,307 (1.1)	510 (2.4)	360 (0.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		80,850	43,217	50,527		239,268	83,750	64,915	116,851	21,170	40,515
出現種類数		22	19	19		25	24	21	24	20	16

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	19,364 (64.9)		42,048 (81.1)		125,440 (72.9)	65,472 (84.3)
	<i>Skeletonema costatum</i>	3,721 (12.5)		3,072 (5.9)		13,813 (8.0)	5,296 (6.8)
	<i>Thalassiosira</i> spp.	1,614 (5.4)		786 (1.5)		10,560 (6.1)	484 (0.6)
	<i>Chaetoceros debile</i>	3,427 (11.5)		3,144 (6.1)		11,413 (6.6)	3,472 (4.5)
	<i>Nitzschia pungens</i>	560 (1.9)		696 (1.3)		2,240 (1.3)	584 (0.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		29,842		51,877		172,008	77,680
出現種類数		22		25		29	27

調査年月日:令和4年3月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	727 (18.9)	497 (34.1)	3,406 (64.8)	1,757 (40.1)	1,788 (37.1)	540 (38.8)	3,169 (21.2)	249 (10.6)
	<i>Chaetoceros debile</i>	1,336 (34.7)	293 (20.1)	559 (10.6)	1,482 (33.8)	1,235 (25.6)	497 (35.7)	4,293 (28.7)	941 (40.1)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	139 (3.6)	92 (6.3)	59 (1.1)	98 (2.2)	52 (1.1)	124 (8.9)	1,916 (12.8)	370 (15.8)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	254 (6.6)	126 (8.6)	195 (3.7)	98 (2.2)	449 (9.3)	73 (5.2)	1,442 (9.7)	180 (7.7)
	<i>Skeletonema costatum</i>	698 (18.1)	34 (2.3)	270 (5.1)	488 (11.1)	439 (9.1)	18 (1.3)	786 (5.3)	77 (3.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		3,850	1,457	5,255	4,380	4,821	1,393	14,938	2,346
出現種類数		17	16	16	20	19	15	22	17

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-2-(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和3年5月13日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層								
主な出現種	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	261,360 (21.8)	725,760 (48.2)	218,880 (18.5)	344,160 (31.9)	211,680 (21.0)	420,480 (27.1)	110,880 (14.7)	447,840 (34.1)	117,360 (14.9)	281,520 (25.3)
	<i>Chaetoceros debile</i>	195,840 (16.4)	275,040 (18.3)	198,720 (16.8)	247,680 (23.0)	42,480 (4.2)	293,760 (19.0)	77,040 (10.2)	233,280 (17.8)	84,960 (10.8)	181,440 (16.3)
	<i>Nitzschia</i> spp.	154,080 (12.9)	103,680 (6.9)	144,720 (12.2)	71,280 (6.6)	171,360 (17.0)	231,840 (15.0)	126,720 (16.8)	147,600 (11.2)	129,600 (16.4)	98,640 (8.9)
	<i>Leptocylindrus</i> sp.	190,080 (15.9)	46,080 (3.1)	260,640 (22.0)	52,560 (4.9)	220,320 (21.9)	72,720 (4.7)	144,720 (19.2)	41,760 (3.2)	164,880 (20.9)	73,440 (6.6)
	<i>Chaetoceros compressus</i>	135,360 (11.3)	65,520 (4.4)	68,400 (5.8)	82,800 (7.7)	97,920 (9.7)	146,160 (9.4)	84,240 (11.2)	83,520 (6.4)	44,640 (5.7)	118,080 (10.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)	1,197,120	1,505,040	1,185,360	1,078,800	1,007,760	1,549,200	753,360	1,312,560	788,880	1,114,560	
出現種類数	32	39	34	34	39	33	36	38	36	38	

調査年月日: 令和3年8月20日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	クリプト藻 CRYPTOPHYCEAE	192,960 (30.1)	125,760 (40.4)	190,080 (48.5)	38,640 (24.9)	11,760 (14.0)	14,160 (8.9)	236,160 (52.2)	72,960 (36.4)	33,120 (15.3)	12,000 (7.4)
	渦鞭毛藻 Peridinales	79,680 (12.4)	21,840 (7.0)	30,240 (7.7)	13,440 (8.6)	1,200 (1.4)	1,920 (1.2)	64,320 (14.2)	21,360 (10.7)	26,160 (12.1)	7,680 (4.7)
	Gymnodinales	34,560 (5.4)	46,080 (14.8)	44,160 (11.3)	14,160 (9.1)	4,320 (5.1)	8,880 (5.6)	21,120 (4.7)	19,440 (9.7)	12,000 (5.5)	6,720 (4.2)
現種	プラシノ藻 PRASINOPHYCEAE	99,840 (15.6)	7,920 (2.5)	27,840 (7.1)	6,960 (4.5)	960 (1.1)	2,400 (1.5)	21,600 (4.8)	9,600 (4.8)	10,320 (4.8)	16,320 (10.1)
	渦鞭毛藻 <i>Prorocentrum triestinum</i>	84,480 (13.2)	4,800 (1.5)	9,600 (2.4)	2,400 (1.5)	480 (0.6)	-	20,160 (4.5)	960 (0.5)	5,760 (2.7)	3,360 (2.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)	640,200	311,520	392,280	155,400	84,240	159,000	452,640	200,280	216,240	161,880	
出現種類数	39	44	42	46	47	49	39	41	44	47	

調査年月日: 令和3年11月18日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層								
主な出現種	クリプト藻 CRYPTOPHYCEAE	36,960 (22.8)	17,520 (21.6)	30,720 (26.0)	12,720 (13.4)	21,120 (26.3)	15,360 (17.0)	28,080 (39.5)	17,280 (26.9)	17,280 (26.7)	20,880 (35.8)
	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	35,040 (21.6)	18,000 (22.2)	15,600 (13.2)	17,760 (18.7)	6,720 (8.4)	18,720 (20.7)	2,880 (4.0)	7,920 (12.3)	2,400 (3.7)	1,440 (2.5)
	ハプト藻 HAPTOPHYCEAE	14,880 (9.2)	7,680 (9.5)	13,920 (11.8)	18,720 (19.7)	13,440 (16.8)	18,480 (20.4)	6,960 (9.8)	6,960 (10.8)	14,640 (22.6)	8,400 (14.4)
現種	珪藻 Thalassiosiraceae	17,760 (11.0)	3,600 (4.4)	10,320 (8.7)	3,360 (3.5)	4,080 (5.1)	9,360 (10.3)	2,160 (3.0)	5,520 (8.6)	2,400 (3.7)	3,120 (5.3)
	プラシノ藻 PRASINOPHYCEAE	6,240 (3.9)	4,320 (5.3)	11,280 (9.6)	4,320 (4.6)	4,320 (5.4)	3,360 (3.7)	5,760 (8.1)	2,640 (4.1)	8,640 (13.4)	3,120 (5.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)	161,880	81,120	118,080	94,800	80,160	90,600	71,160	64,200	64,680	58,320	
出現種類数	35	25	30	32	30	25	25	25	29	23	

調査年月日: 令和4年2月20日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

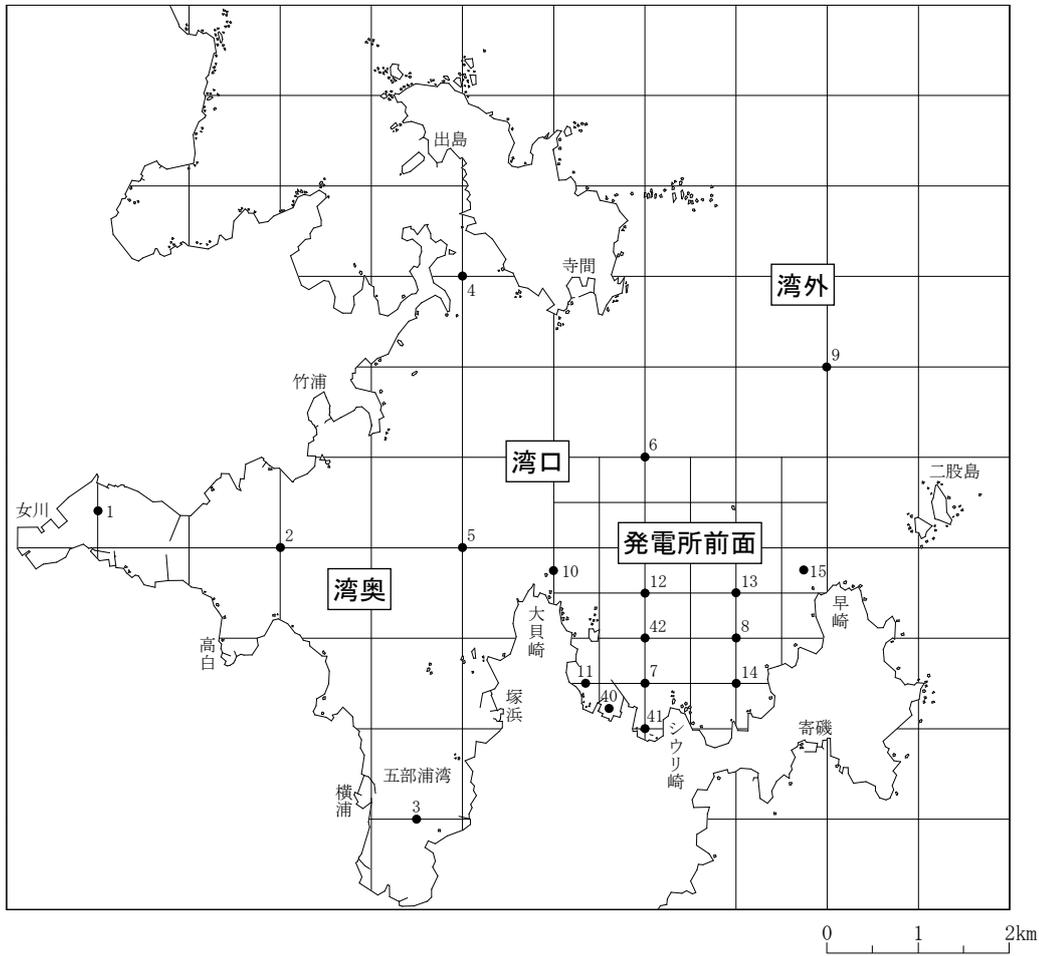
項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	191,040 (45.6)	282,240 (55.1)	95,040 (51.9)	78,720 (39.4)	663,360 (71.9)	531,840 (67.0)	207,360 (52.7)	253,440 (55.1)	157,440 (60.4)	260,160 (64.0)
	<i>Thalassiosira</i> spp.	53,760 (12.8)	66,240 (12.9)	25,200 (13.8)	51,120 (25.6)	102,000 (11.1)	54,720 (6.9)	94,560 (24.0)	92,640 (20.1)	22,560 (8.7)	33,600 (8.3)
	<i>Chaetoceros debile</i>	22,080 (5.3)	20,400 (4.0)	15,360 (8.4)	4,320 (2.2)	55,680 (6.0)	46,560 (5.9)	26,880 (6.8)	29,040 (6.3)	17,520 (6.7)	16,320 (4.0)
現種	<i>Skeletonema costatum</i>	8,160 (1.9)	26,640 (5.2)	7,200 (3.9)	5,040 (2.5)	27,840 (3.0)	67,920 (8.6)	9,360 (2.4)	32,880 (7.2)	6,960 (2.7)	32,640 (8.0)
	クリプト藻 CRYPTOPHYCEAE	53,040 (12.7)	39,360 (7.7)	2,880 (1.6)	18,720 (9.4)	4,560 (0.5)	4,800 (0.6)	9,600 (2.4)	4,800 (1.0)	8,880 (3.4)	6,720 (1.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)	418,560	511,920	183,120	199,800	922,920	793,440	393,840	459,840	260,640	406,560	
出現種類数	31	31	27	29	35	29	25	25	25	28	

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-2 動物プランクトン調査位置

表Ⅱ-3-(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和3年4月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	7.8 (44.1)	5.1 (35.9)	0.8 (19.5)	4.8 (26.5)	3.6 (31.0)	1.3 (37.1)	3.2 (30.8)	1.6 (32.7)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.4 (7.9)	2.6 (18.3)	0.2 (4.9)	3.4 (18.8)	0.6 (5.2)	0.1 (2.9)	0.9 (8.7)	0.3 (6.1)
	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	1.7 (9.6)	0.5 (3.5)	0.2 (4.9)	0.7 (3.9)	0.9 (7.8)	0.3 (8.6)	1.9 (18.3)	0.3 (6.1)
	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.5 (2.8)	0.2 (1.4)	0.2 (4.9)	1.8 (9.9)	2.4 (20.7)	0.7 (20.0)	0.3 (2.9)	0.3 (6.1)
種 輪虫 <i>Synchaeta</i> sp.	0.5 (2.8)	0.3 (2.1)	0.2 (4.9)	-	-	0.1 (2.9)	2.7 (26.0)	1.4 (28.6)	
出現個体数(個体/ℓ)	17.7	14.2	4.1	18.1	11.6	3.5	10.4	4.9	
出現種類数	19	16	17	20	16	12	13	14	

調査年月日: 令和3年5月13日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		湾口		St.10			
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	16.5 (45.6)	28.8 (57.4)	26.1 (65.6)	21.1 (60.3)	21.8 (51.9)	7.6 (40.4)	7.2 (60.5)	3.7 (42.0)	27.1 (56.5)	6.8 (56.2)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	8.2 (22.7)	11.0 (21.9)	10.3 (25.9)	8.1 (23.1)	5.2 (12.4)	2.4 (12.8)	0.3 (2.5)	0.7 (8.0)	2.3 (4.8)	1.2 (9.9)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.7 (1.9)	0.7 (1.4)	0.3 (0.8)	1.5 (4.3)	-	-	-	0.2 (2.3)	2.9 (6.0)	0.8 (6.6)
	輪虫 <i>Evadne nordmanni</i>	0.7 (1.9)	2.7 (5.4)	0.3 (0.8)	0.4 (1.1)	10.0 (23.8)	2.0 (10.6)	1.1 (9.2)	0.5 (5.7)	4.0 (8.3)	0.2 (1.7)
種 尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.7 (1.9)	-	-	0.7 (2.0)	0.7 (1.7)	1.2 (6.4)	0.6 (5.0)	0.2 (2.3)	2.3 (4.8)	0.7 (5.8)	
出現個体数(個体/ℓ)	36.2	50.2	39.8	35.0	42.0	18.8	11.9	8.8	48.0	12.1	
出現種類数	12	11	11	12	10	11	12	12	14	15	

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	4.3 (68.3)	4.4 (37.9)	15.0 (57.7)	1.5 (39.5)	12.2 (75.3)	2.7 (54.0)	12.9 (56.8)	4.8 (20.7)	8.1 (45.5)	2.6 (21.1)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.3 (4.8)	2.0 (17.2)	2.6 (10.0)	0.4 (10.5)	1.8 (11.1)	0.3 (6.0)	3.3 (14.5)	3.8 (16.4)	3.1 (17.4)	1.3 (10.6)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.4 (6.3)	1.5 (12.9)	0.4 (1.5)	1.0 (26.3)	1.1 (6.8)	-	2.6 (11.5)	5.5 (23.7)	1.7 (9.6)	1.3 (10.6)
	輪虫 <i>Evadne nordmanni</i>	0.1 (1.6)	0.4 (3.4)	0.9 (3.5)	0.1 (2.6)	-	-	0.4 (1.8)	1.7 (7.3)	0.2 (1.1)	0.7 (5.7)
種 尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.6 (9.5)	0.2 (1.7)	2.2 (8.5)	-	-	-	-	1.4 (6.0)	1.3 (7.3)	0.7 (5.7)	
出現個体数(個体/ℓ)	6.3	11.6	26.0	3.8	16.2	5.0	22.7	23.2	17.8	12.3	
出現種類数	9	14	14	12	4	11	11	17	12	16	

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	5.5 (61.1)	0.6 (46.2)	21.5 (38.7)	-	21.2 (70.2)	5.8 (42.0)	27.0 (68.2)	0.4 (28.6)	13.2 (55.9)	0.7 (100.0)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.3 (3.3)	0.1 (7.7)	13.2 (23.7)	-	2.1 (7.0)	1.2 (8.7)	2.2 (5.6)	0.1 (7.1)	0.8 (3.4)	+
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (3.3)	0.1 (7.7)	4.9 (8.8)	-	1.4 (4.6)	1.1 (8.0)	-	0.2 (14.3)	2.2 (9.3)	-
	輪虫 <i>Evadne nordmanni</i>	0.3 (3.3)	-	2.0 (3.6)	-	0.4 (1.3)	0.8 (5.8)	2.2 (5.6)	-	1.4 (5.9)	+
種 尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	1.4 (15.6)	-	1.2 (2.2)	-	1.4 (4.6)	0.5 (3.6)	1.1 (2.8)	0.2 (14.3)	1.9 (8.1)	-	
出現個体数(個体/ℓ)	9.0	1.3	55.6	-	30.2	13.8	39.6	1.4	23.6	0.7	
出現種類数	8	9	24	-	12	18	12	13	13	9	

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	16.4 (42.1)	-	13.4 (37.6)	-	6.2 (47.3)	1.0 (33.3)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	8.4 (21.5)	-	10.0 (28.1)	-	1.2 (9.2)	0.4 (13.3)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	3.6 (9.2)	-	1.3 (3.7)	-	0.9 (6.9)	0.2 (6.7)
	輪虫 <i>Evadne nordmanni</i>	0.6 (1.5)	-	0.8 (2.2)	-	0.2 (1.5)	-
種 尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.8 (2.1)	-	0.5 (1.4)	-	0.5 (3.8)	0.2 (6.7)	
出現個体数(個体/ℓ)	39.0	-	35.6	-	13.1	3.0	
出現種類数	22	-	20	-	15	14	

調査年月日: 令和3年6月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域				発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	131.1 (73.4)	16.4 (45.6)	122.3 (76.1)	13.5 (29.0)	15.2 (51.5)	5.7 (34.8)	62.3 (57.2)	18.8 (43.3)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	19.4 (10.9)	13.0 (36.1)	10.4 (6.5)	9.3 (20.0)	1.4 (4.7)	1.6 (9.8)	8.6 (7.9)	16.5 (38.0)
	輪虫 <i>Synchaeta</i> sp.	11.3 (6.3)	1.0 (2.8)	14.2 (8.8)	0.5 (1.1)	1.1 (3.7)	0.1 (0.6)	23.2 (21.3)	2.6 (6.0)
	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.8 (1.0)	1.3 (3.6)	2.3 (1.4)	8.8 (18.9)	2.1 (7.1)	3.3 (20.1)	1.8 (1.7)	0.6 (1.4)
種 輪虫 <i>Evadne nordmanni</i>	5.3 (3.0)	0.5 (1.4)	5.5 (3.4)	1.9 (4.1)	0.4 (1.4)	1.0 (6.1)	3.4 (3.1)	0.9 (2.1)	
出現個体数(個体/ℓ)	178.6	36.0	160.7	46.5	29.5	16.4	108.9	43.4	
出現種類数	16	15	18	23	20	19	17	18	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和3年7月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	17.5 (50.9)	6.1 (38.4)	4.9 (22.4)	0.6 (10.3)	5.4 (30.0)	1.8 (33.3)	16.9 (46.7)	5.1 (59.3)
	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	5.6 (16.3)	3.6 (22.6)	3.3 (15.1)	1.1 (19.0)	3.8 (21.1)	0.7 (13.0)	3.5 (9.7)	0.5 (5.8)
		<i>Oikopleura longicauda</i>	3.6 (10.5)	1.4 (8.8)	3.0 (13.7)	1.5 (25.9)	4.1 (22.8)	0.9 (16.7)	1.5 (4.1)	0.5 (5.8)
出現種	甲殻	<i>Acartia omorii</i>	1.6 (4.7)	2.7 (17.0)	2.2 (10.0)	0.5 (8.6)	0.8 (4.4)	0.5 (9.3)	3.3 (9.1)	1.4 (16.3)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.3 (6.7)	0.2 (1.3)	1.9 (8.7)	0.2 (3.4)	0.3 (1.7)	0.4 (7.4)	3.9 (10.8)	+
		出現個体数(個体/ℓ)	34.4	15.9	21.9	5.8	18.0	5.4	36.2	8.6
		出現種類数	17	18	18	17	12	16	18	12

調査年月日: 令和3年8月20日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
			St.1	St.2	St.2	St.5	St.5	St.6	St.6	St.10	St.10	
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	10.5 (22.2)	3.7 (34.6)	3.2 (23.9)	8.4 (34.6)	1.3 (23.2)	5.5 (38.5)	4.8 (35.8)	2.3 (29.1)	7.4 (43.0)	10.8 (35.2)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	13.3 (28.2)	1.5 (14.0)	2.3 (17.2)	6.1 (25.1)	0.3 (5.4)	2.0 (14.0)	1.0 (7.5)	0.1 (1.3)	0.7 (4.1)	4.1 (13.4)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	2.8 (5.9)	1.2 (11.2)	1.0 (7.5)	0.9 (3.7)	0.5 (8.9)	0.8 (5.6)	0.6 (4.5)	0.9 (11.4)	0.8 (4.7)	2.5 (8.1)
出現種	放射尾虫	<i>Sticholonche zanclea</i>	2.6 (5.5)	0.5 (4.7)	1.0 (7.5)	0.8 (3.3)	0.9 (16.1)	1.4 (9.8)	1.3 (9.7)	1.5 (19.0)	1.9 (11.0)	1.2 (3.9)
	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.2 (4.7)	0.3 (2.8)	1.5 (11.2)	1.4 (5.8)	0.2 (3.6)	1.2 (8.4)	0.4 (3.0)	0.3 (3.8)	1.0 (5.8)	1.7 (5.5)
		出現個体数(個体/ℓ)	47.2	10.7	13.4	24.3	5.6	14.3	13.4	7.9	17.2	30.7
		出現種類数	20	21	15	27	33	22	29	26	24	30

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			St.15	St.2	St.2	St.3	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層		
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.2 (40.0)	1.1 (21.6)	0.7 (28.0)	2.2 (40.7)	13.1 (52.6)	3.1 (48.4)	4.6 (23.6)	5.6 (41.5)	4.3 (30.7)	7.8 (41.3)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	-	0.2 (3.9)	0.1 (4.0)	0.2 (3.7)	2.6 (10.4)	0.2 (3.1)	1.4 (7.2)	1.5 (11.1)	2.3 (16.4)	4.2 (22.2)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (20.0)	0.2 (3.9)	0.3 (12.0)	0.1 (1.9)	2.3 (9.2)	0.8 (12.5)	2.5 (12.8)	1.5 (11.1)	1.1 (7.9)	0.7 (3.7)
出現種	放射尾虫	<i>Sticholonche zanclea</i>	0.1 (20.0)	0.2 (3.9)	0.4 (16.0)	0.5 (9.3)	2.1 (8.4)	0.1 (1.6)	2.3 (11.8)	0.5 (3.7)	1.1 (7.9)	0.5 (2.6)
	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	-	0.4 (7.8)	0.2 (8.0)	0.1 (1.9)	0.8 (3.2)	+	2.1 (10.8)	0.3 (2.2)	0.5 (3.6)	0.9 (4.8)
		出現個体数(個体/ℓ)	0.5	5.1	2.5	5.4	24.9	6.4	19.5	13.5	14.0	18.9
		出現種類数	20	25	23	25	24	18	25	28	26	22

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.5 (29.4)	4.9 (34.8)	13.0 (36.7)	2.2 (40.7)	6.3 (42.9)	1.7 (29.8)	1.0 (30.3)	1.2 (28.6)	5.8 (47.5)	3.5 (31.8)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.9 (5.9)	1.7 (12.1)	7.8 (22.0)	0.2 (3.7)	0.9 (6.1)	0.4 (7.0)	0.4 (12.1)	0.3 (7.1)	3.2 (26.2)	0.5 (4.5)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.0 (6.5)	1.4 (9.9)	2.1 (5.9)	0.1 (1.9)	0.5 (3.4)	0.4 (7.0)	0.4 (12.1)	0.3 (7.1)	0.5 (4.1)	0.4 (3.6)
出現種	放射尾虫	<i>Sticholonche zanclea</i>	0.4 (2.6)	0.1 (0.7)	0.4 (1.1)	0.5 (9.3)	1.6 (10.9)	0.4 (7.0)	0.3 (9.1)	-	0.1 (0.8)	0.2 (1.8)
	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.8 (5.2)	0.5 (3.5)	1.6 (4.5)	0.1 (1.9)	1.1 (7.5)	0.7 (12.3)	0.2 (6.1)	0.4 (9.5)	0.6 (4.9)	0.5 (4.5)
		出現個体数(個体/ℓ)	15.3	14.1	35.4	5.4	14.7	5.7	3.3	4.2	12.2	11.0
		出現種類数	38	38	28	25	21	26	21	26	24	21

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	17.7 (42.5)	6.8 (30.0)	8.0 (38.1)	6.2 (41.1)		
		Copepodite of <i>Acartia</i>	7.1 (17.1)	9.6 (42.3)	1.7 (8.1)	1.4 (9.3)		
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.7 (4.1)	0.8 (3.5)	0.9 (4.3)	1.3 (8.6)		
出現種	放射尾虫	<i>Sticholonche zanclea</i>	-	0.2 (0.9)	3.9 (18.6)	0.6 (4.0)		
	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.0 (4.8)	0.8 (3.5)	0.7 (3.3)	1.0 (6.6)		
		出現個体数(個体/ℓ)	41.6	22.7	21.0	15.1		
		出現種類数	31	25	24	27		

調査年月日: 令和3年9月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域				発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	St.7	St.7
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	放射尾虫	<i>Sticholonche zanclea</i>	20.3 (40.7)	2.3 (12.2)	+	-	-	0.6 (4.1)	0.7 (6.0)	
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.4 (12.8)	3.4 (18.1)	2.3 (23.5)	1.0 (12.3)	3.1 (14.0)	2.0 (18.7)	2.4 (16.6)	1.5 (12.8)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.2 (0.4)	2.8 (14.9)	0.5 (5.1)	2.7 (33.3)	1.9 (8.6)	0.8 (7.5)	2.1 (14.5)	3.9 (33.3)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	5.4 (10.8)	0.9 (4.8)	0.7 (7.1)	0.7 (8.6)	3.1 (14.0)	2.4 (22.4)	1.1 (7.6)	0.5 (4.3)
出現種		Copepodite of <i>Oithona</i>	2.8 (5.6)	1.8 (9.6)	1.0 (10.2)	0.3 (3.7)	2.5 (11.3)	0.8 (7.5)	1.3 (9.0)	0.6 (5.1)
			出現個体数(個体/ℓ)	49.9	18.8	9.8	8.1	22.1	10.7	14.5
		出現種類数	32	29	32	37	39	37	36	29

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:令和3年10月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.4 (32.4)	2.7 (39.1)	1.5 (22.7)	1.1 (39.3)	0.6 (37.5)	0.7 (14.6)	6.2 (35.4)	0.2 (15.4)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.8 (10.8)	0.4 (5.8)	0.3 (4.5)	0.2 (7.1)	0.1 (6.3)	0.9 (18.8)	2.0 (11.4)	0.2 (15.4)
	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.9 (12.2)	1.0 (14.5)	0.6 (9.1)	0.4 (14.3)	0.3 (18.8)	0.1 (2.1)	1.2 (6.9)	0.1 (7.7)
	甲殻 Nauplius of Balanomorpha	0.2 (2.7)	0.7 (10.1)	-	-	0.2 (12.5)	0.3 (6.3)	1.4 (8.0)	-
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.5 (6.8)	0.3 (4.3)	0.3 (4.5)	+	0.2 (12.5)	0.8 (16.7)	0.4 (2.3)	0.1 (7.7)
出現個体数(個体/ℓ)		7.4	6.9	6.6	2.8	1.6	4.8	17.5	1.3
出現種類数		18	17	29	20	15	20	25	12

調査年月日:令和3年11月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	9.1 (24.3)	3.0 (18.3)	4.9 (45.8)	1.7 (25.8)	6.3 (46.3)	1.1 (19.3)	9.2 (50.8)	0.4 (80.0)	10.4 (34.7)	5.5 (53.9)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	6.3 (16.8)	2.7 (16.5)	1.5 (14.0)	2.4 (36.4)	1.0 (7.4)	2.4 (42.1)	2.4 (13.3)	0.1 (20.0)	2.8 (9.3)	0.9 (8.8)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	6.9 (18.4)	2.7 (16.5)	0.8 (7.5)	0.4 (6.1)	-	0.5 (8.8)	0.1 (0.6)	-	12.6 (42.0)	1.0 (9.8)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	5.3 (14.1)	1.4 (8.5)	0.8 (7.5)	0.2 (3.0)	0.5 (3.7)	-	0.7 (3.9)	+	1.3 (4.3)	0.2 (2.0)
	放射形虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	-	-	0.5 (4.7)	-	3.3 (24.3)	0.4 (7.0)	0.6 (3.3)	-	0.3 (1.0)	0.7 (6.9)
出現個体数(個体/ℓ)		37.5	16.4	10.7	6.6	13.6	5.7	18.1	0.5	30.0	10.2
出現種類数		16	19	22	20	12	15	24	11	12	15

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	7.7 (40.5)	0.4 (66.7)	5.7 (73.1)	3.0 (68.2)	3.2 (24.4)	2.3 (25.6)	4.9 (32.7)	1.8 (22.0)	4.6 (38.7)	2.5 (49.0)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	3.5 (18.4)	0.1 (16.7)	0.8 (10.3)	0.4 (9.1)	4.0 (30.5)	3.1 (34.4)	4.1 (27.3)	1.8 (22.0)	1.1 (9.2)	0.4 (7.8)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.6 (3.2)	-	0.1 (1.3)	-	2.2 (16.8)	0.4 (4.4)	0.1 (0.7)	0.6 (7.3)	1.7 (14.3)	0.2 (3.9)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (1.1)	0.1 (16.7)	0.1 (1.3)	0.1 (2.3)	1.0 (7.6)	0.4 (4.4)	1.6 (10.7)	0.5 (6.1)	0.2 (1.7)	0.1 (2.0)
	放射形虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	0.2 (1.1)	-	0.2 (2.6)	0.3 (6.8)	0.2 (1.5)	0.2 (2.2)	0.7 (4.7)	0.5 (6.1)	1.1 (9.2)	0.5 (9.8)
出現個体数(個体/ℓ)		19.0	0.6	7.8	4.4	13.1	9.0	15.0	8.2	11.9	5.1
出現種類数		21	9	19	14	16	23	27	22	19	18

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	4.5 (31.0)	0.3 (60.0)	5.3 (15.4)	2.6 (28.9)	4.7 (39.8)	0.7 (63.6)	2.6 (23.9)	0.8 (61.5)		
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.6 (31.7)	0.1 (20.0)	4.7 (13.7)	3.4 (22.5)	2.1 (23.3)	3.5 (29.7)	+	4.1 (37.6)	0.1 (7.7)	
	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.0 (6.9)	+	17.5 (50.9)	1.0 (6.6)	0.2 (2.2)	0.4 (3.4)	+	0.1 (0.9)	-	
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (1.4)	+	1.1 (3.2)	0.8 (5.3)	0.2 (2.2)	0.6 (5.1)	0.1 (9.1)	0.3 (2.8)	0.1 (7.7)	
	放射形虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	0.7 (4.8)	+	0.3 (0.9)	1.0 (6.6)	0.3 (3.3)	0.7 (5.9)	+	1.0 (9.2)	0.1 (7.7)	
出現個体数(個体/ℓ)		14.5	0.5	34.4	15.1	9.0	11.8	1.1	10.9	1.3	
出現種類数		23	15	27	16	23	14	14	25	20	

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.4 (22.0)	2.7 (20.9)	5.0 (36.5)	1.3 (43.3)		
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.7 (15.6)	0.9 (7.0)	2.7 (19.7)	0.9 (30.0)		
	Copepodite of <i>Acartia</i>	3.0 (27.5)	6.0 (46.5)	0.8 (5.8)	-		
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.5 (4.6)	0.5 (3.9)	0.5 (3.6)	0.3 (10.0)		
	放射形虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	0.8 (7.3)	0.2 (1.6)	1.9 (13.9)	+		
出現個体数(個体/ℓ)		10.9	12.9	13.7	3.0		
出現種類数		21	18	19	15		

調査年月日:令和3年12月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.4 (10.8)	0.6 (17.1)	2.8 (30.8)	2.1 (27.3)	6.1 (38.4)	1.1 (28.9)	0.6 (17.6)	0.2 (11.1)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.5 (13.5)	0.5 (14.3)	1.5 (16.5)	0.7 (9.1)	1.0 (6.3)	0.6 (15.8)	0.6 (17.6)	0.3 (16.7)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.5 (13.5)	0.5 (14.3)	1.1 (12.1)	1.1 (14.3)	1.5 (9.4)	0.2 (5.3)	0.4 (11.8)	0.3 (16.7)
	<i>Oncaea media</i>	+	0.1 (2.9)	0.6 (6.6)	0.7 (9.1)	1.9 (11.9)	0.6 (15.8)	0.3 (8.8)	0.1 (5.6)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.4 (10.8)	0.3 (8.6)	0.4 (4.4)	0.3 (3.9)	1.2 (7.5)	0.3 (7.9)	0.4 (11.8)	0.3 (16.7)
出現個体数(個体/ℓ)		3.7	3.5	9.1	7.7	15.9	3.8	3.4	1.8
出現種類数		25	29	33	33	32	29	28	32

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和4年1月13日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		測点 St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.8 (38.1)	0.1 (50.0)	4.0 (43.5)	0.9 (47.4)	1.1 (52.4)	0.1 (100.0)	6.1 (43.6)	0.8 (53.3)
出	多毛 Larva of POLYCHAETA	0.3 (14.3)	+	0.3 (3.3)	+	0.1 (4.8)	+	2.0 (14.3)	0.3 (20.0)
現	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.2 (9.5)	+	1.0 (10.9)	0.1 (5.3)	0.2 (9.5)	-	1.0 (7.1)	0.1 (6.7)
種	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (4.8)	+	0.9 (9.8)	0.2 (10.5)	0.1 (4.8)	+	0.9 (6.4)	0.1 (6.7)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.2 (9.5)	0.1 (50.0)	0.4 (4.3)	0.1 (5.3)	0.1 (4.8)	-	0.8 (5.7)	0.1 (6.7)
出現	出現個体数(個体/ℓ)	2.1	0.2	9.2	1.9	2.1	0.1	14.0	1.5
出現	出現種類数	23	12	31	21	32	7	35	17

調査年月日: 令和4年2月20日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域	
		測点 St.1		測点 St.2		測点 St.5		測点 St.6		測点 St.10	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.1 (44.0)	0.2 (8.7)	1.0 (45.5)	0.7 (38.9)	0.8 (47.1)	0.4 (25.0)	5.8 (61.1)	0.7 (46.7)	1.5 (31.9)	0.8 (40.0)
出	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	0.6 (24.0)	1.9 (82.6)	0.9 (40.9)	0.8 (44.4)	0.6 (35.3)	0.6 (37.5)	1.0 (10.5)	0.6 (40.0)	1.8 (38.3)	0.9 (45.0)
現	不明 Egg of UNIDENTIFIED ANIMAL	+	+	+	+	+	+	0.6 (6.3)	0.1 (6.7)	0.3 (6.4)	0.1 (5.0)
種	ヒドロ虫 <i>Obelia</i> sp.	-	+	+	0.1 (5.6)	0.1 (5.9)	0.4 (25.0)	-	-	0.2 (4.3)	0.1 (5.0)
	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.1 (4.0)	-	-	-	0.1 (5.9)	0.1 (6.3)	0.3 (3.2)	+	+	+
出現	出現個体数(個体/ℓ)	2.5	2.3	2.2	1.8	1.7	1.6	9.5	1.5	4.7	2.0
出現	出現種類数	13	16	11	15	16	17	15	10	18	15

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		発電所前面海域	
		測点 St.15		測点 St.9		測点 St.3		測点 St.4		測点 St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	+	0.2 (50.0)	0.5 (50.0)	0.1 (100.0)	3.0 (44.1)	0.4 (28.6)	0.2 (100.0)	0.5 (31.3)	1.2 (36.4)	0.6 (66.7)
出	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	+	0.2 (50.0)	0.3 (30.0)	+	0.8 (11.8)	0.2 (14.3)	-	0.7 (43.8)	0.4 (12.1)	0.3 (33.3)
現	不明 Egg of UNIDENTIFIED ANIMAL	0.1 (100.0)	-	0.2 (20.0)	+	0.1 (1.5)	+	+	+	0.4 (12.1)	+
種	ヒドロ虫 <i>Obelia</i> sp.	-	-	-	-	1.0 (14.7)	0.4 (28.6)	+	0.1 (6.3)	0.1 (3.0)	+
	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	+	+	+	+	0.4 (5.9)	0.3 (21.4)	+	0.1 (6.3)	0.1 (3.0)	-
出現	出現個体数(個体/ℓ)	0.1	0.4	1.0	0.1	6.8	1.4	0.2	1.6	3.3	0.9
出現	出現種類数	7	5	10	7	29	21	8	19	24	19

項目	区分	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.9 (32.1)	0.5 (62.5)	1.1 (73.3)	1.8 (19.1)	1.4 (29.2)	1.2 (20.7)	2.1 (33.3)	1.1 (57.9)	1.3 (43.3)	
出	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	0.6 (21.4)	0.3 (37.5)	-	5.4 (57.4)	2.2 (45.8)	4.0 (69.0)	3.7 (58.7)	0.4 (21.1)	1.2 (40.0)	
現	不明 Egg of UNIDENTIFIED ANIMAL	0.6 (21.4)	+	0.1 (6.7)	0.3 (3.2)	0.1 (2.1)	0.2 (3.4)	0.2 (3.2)	-	0.1 (3.3)	
種	ヒドロ虫 <i>Obelia</i> sp.	-	-	+	0.1 (1.1)	0.3 (6.3)	0.1 (1.7)	0.1 (1.6)	+	+	
	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.1 (3.6)	+	-	0.5 (5.3)	0.1 (2.1)	0.1 (1.7)	0.1 (1.6)	0.2 (10.5)	0.3 (10.0)	
出現	出現個体数(個体/ℓ)	2.8	0.8	1.5	9.4	4.8	5.8	6.3	1.9	3.0	
出現	出現種類数	15	15	21	17	18	20	16	14	21	

項目	区分	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.6 (76.2)	2.3 (57.5)	1.1 (16.2)	0.8 (40.0)		
出	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	0.3 (14.3)	0.3 (7.5)	4.3 (63.2)	0.8 (40.0)		
現	不明 Egg of UNIDENTIFIED ANIMAL	+	0.2 (5.0)	0.4 (5.9)	0.1 (5.0)		
種	ヒドロ虫 <i>Obelia</i> sp.	+	+	-	+		
	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	+	+	0.2 (2.9)	+		
出現	出現個体数(個体/ℓ)	2.1	4.0	6.8	2.0		
出現	出現種類数	27	34	12	15		

調査年月日: 令和4年3月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		測点 St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	0.1 (12.5)	0.1 (16.7)	0.4 (44.4)	0.4 (50.0)	0.3 (25.0)	0.4 (57.1)	2.0 (54.1)	0.3 (50.0)
出	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.1 (12.5)	0.2 (33.3)	0.2 (22.2)	0.1 (12.5)	0.3 (25.0)	0.1 (14.3)	0.2 (5.4)	0.2 (33.3)
現	不明 <i>Pseudocalanus minutus</i>	+	-	0.2 (22.2)	0.1 (12.5)	+	+	0.8 (21.6)	0.1 (16.7)
種	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	-	-	0.1 (11.1)	+	0.1 (8.3)	+	0.4 (10.8)	+
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.2 (25.0)	0.1 (16.7)	+	+	+	+	0.3 (8.1)	+
出現	出現個体数(個体/ℓ)	0.8	0.6	0.9	0.8	1.2	0.7	3.7	0.6
出現	出現種類数	19	17	15	18	21	15	15	11

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:令和3年5月13日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7		
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	繊毛虫	<i>Eutimninus</i> sp.	200 (9.5)	296 (30.8)	1,008 (83.9)	172 (27.8)	376 (19.6)	40 (15.1)	172 (37.7)	88 (25.7)	68 (20.1)	160 (23.8)
		<i>Mesodinium rubrum</i>	840 (39.9)	216 (22.5)	56 (4.7)	72 (11.7)	1,080 (56.4)	16 (6.0)	88 (19.3)	20 (5.8)	28 (8.3)	24 (3.6)
		Oligotrichina	864 (41.0)	288 (29.9)	72 (6.0)	176 (28.5)	344 (18.0)	104 (39.2)	76 (16.7)	64 (18.7)	112 (33.1)	240 (35.7)
出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	72 (3.4)	72 (7.5)	8 (0.7)	88 (14.2)	16 (0.8)	36 (13.6)	44 (9.6)	68 (19.9)	-	56 (8.3)
種	繊毛虫	CILIATEA	64 (3.0)	16 (1.7)	24 (2.0)	32 (5.2)	-	-	12 (2.6)	4 (1.2)	16 (4.7)	16 (2.4)
出現個体数(個体/ℓ)			2,106	962	1,202	618	1,914	265	456	342	338	672
出現種類数			14	17	9	17	13	14	15	18	11	19

調査年月日:令和3年8月20日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7		
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	繊毛虫	Oligotrichina	1,068 (47.4)	756 (54.9)	612 (32.3)	768 (57.7)	252 (52.9)	180 (40.9)	1,104 (44.4)	564 (60.0)	636 (41.8)	164 (37.6)
		<i>Tintinnopsis beroidea</i>	972 (43.2)	264 (19.2)	1,200 (63.4)	420 (31.5)	84 (17.6)	24 (5.5)	1,200 (48.2)	168 (17.9)	852 (56.1)	60 (13.8)
		<i>Tintinnopsis</i> spp.	48 (2.1)	36 (2.6)	36 (1.9)	36 (2.7)	20 (4.2)	8 (1.8)	96 (3.9)	32 (3.4)	24 (1.6)	20 (4.6)
出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	40 (1.8)	72 (5.2)	4 (0.2)	-	64 (13.4)	76 (17.3)	20 (0.8)	-	-	76 (17.4)
種	繊毛虫	<i>Codonellopsis morchella</i>	4 (0.2)	120 (8.7)	4 (0.2)	12 (0.9)	20 (4.2)	8 (1.8)	-	40 (4.3)	-	20 (4.6)
出現個体数(個体/ℓ)			2,252	1,376	1,892	1,332	476	440	2,488	940	1,520	436
出現種類数			12	20	12	17	12	15	13	23	5	15

調査年月日:令和3年11月18日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7		
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	繊毛虫	Oligotrichina	303 (51.9)	288 (63.4)	867 (49.5)	345 (69.7)	279 (53.6)	109 (57.7)	405 (52.5)	357 (65.3)	369 (64.5)	483 (67.5)
		<i>Tintinnopsis beroidea</i>	150 (25.7)	45 (9.9)	624 (35.6)	30 (6.1)	39 (7.5)	4 (2.1)	201 (26.0)	66 (12.1)	111 (19.4)	126 (17.6)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	80 (13.7)	27 (5.9)	76 (4.3)	40 (8.1)	96 (18.4)	38 (20.1)	53 (6.9)	33 (6.0)	50 (8.7)	31 (4.3)
出現種	繊毛虫	<i>Mesodinium rubrum</i>	7 (1.2)	33 (7.3)	33 (1.9)	33 (6.7)	21 (4.0)	-	42 (5.4)	15 (2.7)	4 (0.7)	9 (1.3)
種		<i>Stenosemella nivalis</i>	17 (2.9)	24 (5.3)	33 (1.9)	9 (1.8)	24 (4.6)	3 (1.6)	24 (3.1)	36 (6.6)	6 (1.0)	18 (2.5)
出現個体数(個体/ℓ)			584	454	1,753	495	521	189	772	547	572	716
出現種類数			18	17	18	22	26	26	20	18	17	21

調査年月日:令和4年2月20日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

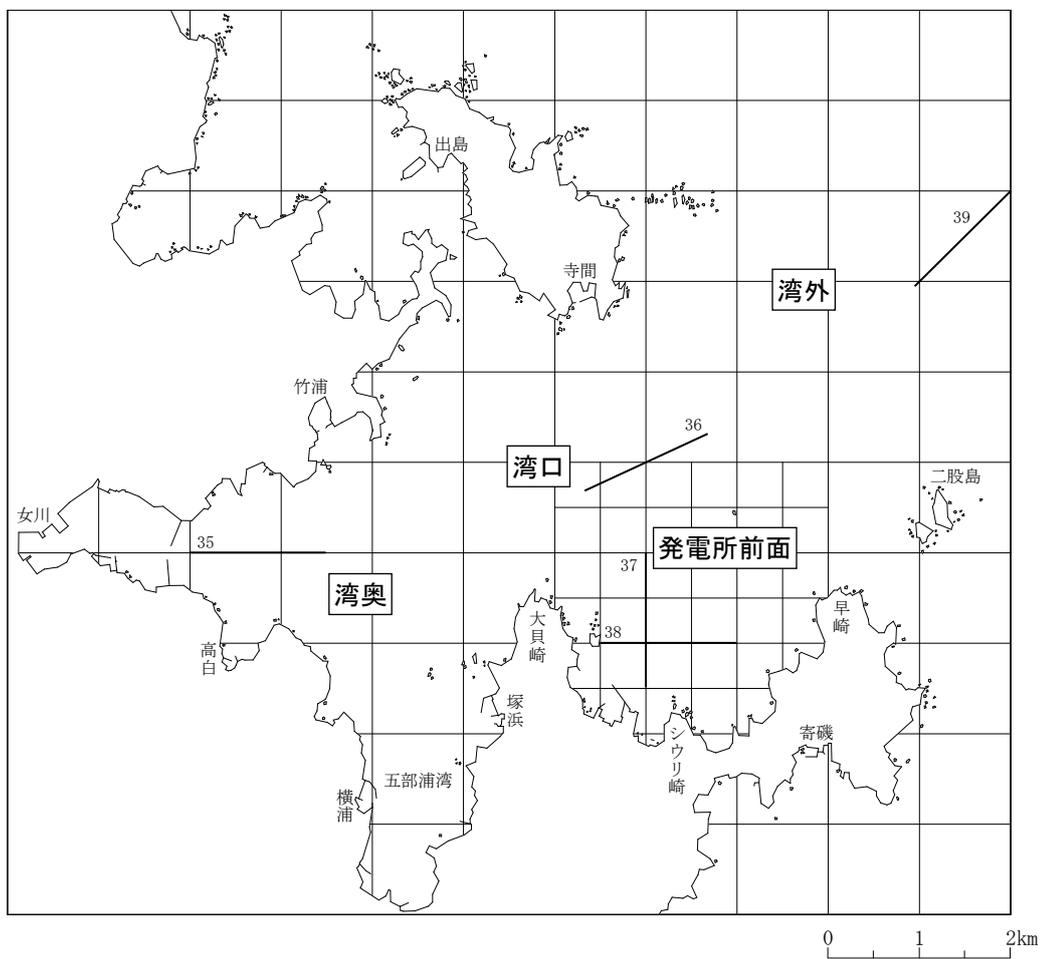
項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7		
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	繊毛虫	Oligotrichina	375 (89.3)	348 (89.5)	189 (89.6)	420 (85.9)	120 (58.5)	120 (78.9)	162 (74.0)	183 (58.3)	99 (66.4)	21 (65.6)
		<i>Mesodinium rubrum</i>	8 (1.9)	6 (1.5)	12 (5.7)	21 (4.3)	60 (29.3)	7 (4.6)	24 (11.0)	90 (28.7)	39 (26.2)	-
		CILIATEA	13 (3.1)	6 (1.5)	3 (1.4)	21 (4.3)	12 (5.9)	6 (3.9)	6 (2.7)	13 (4.1)	6 (4.0)	2 (6.3)
出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	10 (2.4)	6 (1.5)	3 (1.4)	5 (1.0)	5 (2.4)	7 (4.6)	13 (5.9)	12 (3.8)	-	3 (9.4)
種	二枚貝	D-shaped larva of BIVALVIA	2 (0.5)	8 (2.1)	1 (0.5)	4 (0.8)	2 (1.0)	-	4 (1.8)	7 (2.2)	-	2 (6.3)
出現個体数(個体/ℓ)			420	389	211	489	205	152	219	314	149	32
出現種類数			11	10	8	10	10	13	12	9	8	7

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ-4 プラクトン調査結果(マクロプラクトン)

調査年月日: 令和3年5月13日

調査方法: 丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	657,191 (90.8)	14,920 (22.1)	44,664 (43.4)	3,294 (6.1)	2,060 (13.2)	6,311 (18.8)	24,454 (80.0)	5,040 (12.5)	2,987 (38.1)	3,467 (31.6)
	<i>Evadne nordmanni</i>	730 (0.1)	37,474 (55.4)	48,799 (47.4)	18,883 (34.8)	12,706 (81.5)	5,569 (16.6)	1,911 (6.3)	21,838 (64.2)	3,506 (44.7)	2,497 (22.7)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	51,115 (7.1)	2,776 (4.1)	4,136 (4.0)	220 (0.4)	601 (3.9)	557 (1.7)	2,675 (8.8)	-	130 (1.7)	693 (6.3)
	<i>Podon leuckarti</i>	-	2,429 (3.6)	827 (0.8)	26,349 (48.6)	-	18,934 (56.3)	611 (2.0)	4,620 (11.5)	26 (0.3)	2,219 (20.2)
種	<i>Acartia longiremis</i>	10,953 (1.5)	-	-	44 (0.1)	-	37 (0.1)	153 (0.5)	840 (2.1)	260 (3.3)	-
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		723,457	67,662	102,893	54,238	15,590	33,634	30,568	40,318	7,844	10,984
出現種類数		10	12	11	22	11	20	10	22	15	21

調査年月日: 令和3年8月20日

調査方法: 丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	尾索 <i>Doliolidae</i>	-	178 (2.7)	1,875 (31.1)	6,919 (26.8)	16,628 (68.4)	6,700 (27.3)	161 (8.1)	6,470 (47.8)	33 (1.5)	1,373 (14.5)
	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	3,762 (71.0)	2,843 (43.0)	3 (0.0)	477 (1.9)	-	-	215 (10.8)	1,120 (8.3)	1,047 (48.7)	2,122 (22.4)
	<i>Penilia avirostris</i>	-	-	-	4,772 (18.5)	-	3,829 (15.6)	-	1,742 (12.9)	33 (1.5)	499 (5.3)
	<i>Evadne tergestina</i>	188 (3.5)	-	2,545 (42.2)	477 (1.9)	1,320 (5.4)	957 (3.9)	1,290 (64.6)	995 (7.3)	606 (28.2)	624 (6.6)
種	矢虫 Juvenile of <i>Sagitta</i>	439 (8.3)	711 (10.8)	161 (2.7)	2,863 (11.1)	106 (0.4)	766 (3.1)	32 (1.6)	622 (4.6)	11 (0.5)	1,123 (11.8)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		5,296	6,613	6,027	25,772	24,311	24,500	1,998	13,538	2,148	9,487
出現種類数		15	12	26	34	21	23	18	24	23	33

調査年月日: 令和3年11月18日

調査方法: 丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	11,673 (59.9)	206 (14.3)	1,077 (7.5)	32 (0.4)	605 (2.7)	734 (2.7)	337 (4.4)	799 (9.4)	2,446 (26.8)	68 (2.9)
	Copepodite of <i>Calanus</i>	500 (2.6)	247 (17.2)	1,077 (7.5)	1,587 (22.1)	2,219 (10.0)	4,403 (16.5)	225 (2.9)	2,197 (25.8)	1,101 (12.1)	645 (27.1)
	ヒトコ虫 Siphonophorae	33 (0.2)	-	1,885 (13.1)	95 (1.3)	3,026 (13.6)	2,446 (9.2)	1,500 (19.5)	40 (0.5)	1,345 (14.8)	-
	甲殻 <i>Paracalanus parvus</i>	1,668 (8.6)	41 (2.8)	269 (1.9)	159 (2.2)	1,210 (5.4)	734 (2.7)	1,875 (24.4)	799 (9.4)	1,712 (18.8)	136 (5.7)
種	<i>Calanus sinicus</i>	33 (0.2)	-	1,023 (7.1)	1,746 (24.3)	3,228 (14.5)	1,223 (4.6)	75 (1.0)	200 (2.3)	269 (3.0)	34 (1.4)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		19,474	1,439	14,385	7,174	22,239	26,731	7,678	8,511	9,113	2,379
出現種類数		28	11	46	45	43	55	34	31	41	29

調査年月日: 令和4年2月20日

調査方法: 丸稚ネット(GG54)による水平曳き

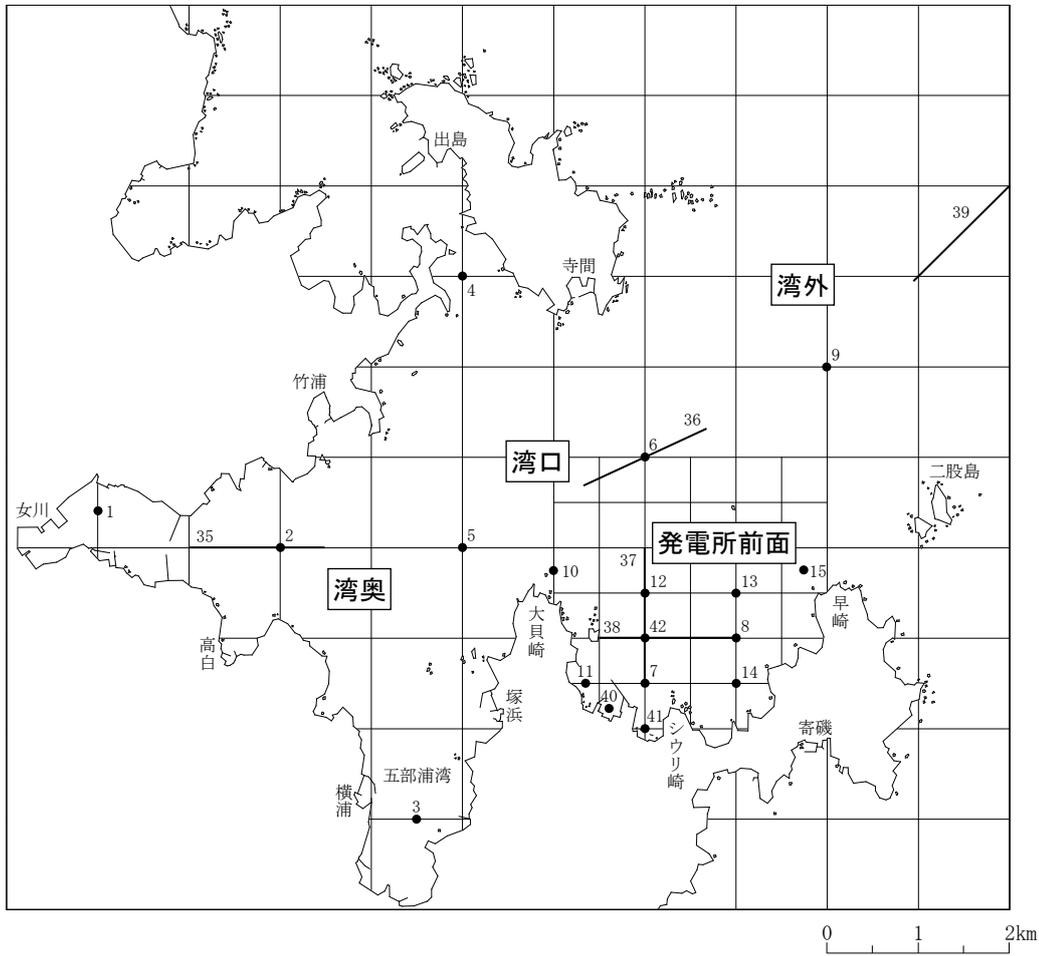
項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Podon leuckarti</i>	241 (16.4)	1,048 (28.0)	17 (0.8)	286 (11.5)	48 (1.7)	1,195 (32.3)	50 (3.7)	535 (25.8)	-	482 (13.7)
	<i>Acartia omorii</i>	512 (34.7)	449 (12.0)	407 (20.0)	-	966 (34.7)	531 (14.3)	366 (27.0)	33 (1.6)	284 (20.9)	161 (4.6)
	<i>Pseudocalanus minutus</i>	90 (6.1)	180 (4.8)	746 (36.6)	430 (17.3)	193 (6.9)	332 (9.0)	67 (4.9)	67 (3.2)	60 (4.4)	257 (7.3)
	Nauplius of <i>Balanomorpha</i>	181 (12.3)	419 (11.2)	-	644 (25.9)	-	133 (3.6)	17 (1.3)	234 (11.3)	-	771 (21.8)
	Calyptopsis of <i>Euphausiacea</i>	-	60 (1.6)	322 (15.8)	54 (2.2)	258 (9.3)	183 (4.9)	116 (8.6)	167 (8.1)	105 (7.7)	257 (7.3)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		1,474	3,745	2,036	2,491	2,784	3,705	1,356	2,071	1,362	3,531
出現種類数		16	28	18	20	18	24	16	20	17	29

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ-5-(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和3年4月14日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域
		湾奥		湾外		養殖漁場				
		測点		測点		測点		測点		
		方法		方法		方法		方法		
		300m水平曳き								
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カレイ科 I	2	6	6	58	2	2	41	11
		不明卵 X VI							18	5
		出現種類数	1	1	1	1	1	1	2	2
		出現個体数	2	6	6	58	2	2	59	16
稚仔	出現種	タウエガジ科							2	
		クチバシカジカ							2	
		クサウオ属	2				2			
		マコガレイ						2		
		出現種類数	1	0	0	0	1	3	0	0
		出現個体数	2	-	-	-	2	6	-	-

調査年月日: 令和3年6月15日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域
		湾奥		湾外		養殖漁場				
		測点		測点		測点		測点		
		方法		方法		方法		方法		
		300m水平曳き								
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ			8	2	2			
		ネズボ科	8	5	4		59	12	5	17
		カレイ科 I	2	5	13	10			5	2
		不明卵 V	4			2	2			
		不明卵 VII	290	57	399	320	71	27	192	115
		不明卵 X			10	10	2			5
		出現種類数	4	3	5	5	5	2	3	4
	出現個体数	304	67	434	344	136	39	202	139	
稚仔	出現種	コノシロ		2						
		カタクチイワシ	4		2					
		ハゼ科		12						
		イソギンボ	2							
		イソギンボ科						2		
		クロソイ	2							
		キツネメバル			4					
		ムラソイ						4		2
		メバル属	2							2
		出現種類数	4	2	2	0	1	1	1	0
	出現個体数	10	14	6	-	4	2	2	-	

注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

2 不明卵及びカレイ科の特徴

不明卵 I 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 II 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 III 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 IV 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 V 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 VI 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 VII 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 VIII 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 IX 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 X 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期で初期、9月期で後期、10月期で初期、中期、11月期で初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 X I 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 X II 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階はいずれの調査期も初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 X III 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は初期、中期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 X IV 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は5月期で初期～後期、7月期で後期、8月期および3月期で初期、9月期で中期、後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 X V 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は1月期で初期、2月期で初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

不明卵 X VI 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は4月期および3月期で初期、中期、2月期で初期～後期であった。複数種が混在する可能性がある。

カレイ科 I 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は4月期で初期および中期、5月期、6月期、2月期および3月期で初期～後期、1月期で初期であった。出現時期および卵径からマガレイの可能性はある。

カレイ科 II 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は初期～後期であった。出現時期としてはやや早いイシガレイの可能性はある。

# 表Ⅱ-5-(2) 卵・稚仔調査結果

調査方法:丸稚ネット  
:丸特ネット

調査年月日:令和3年5月13日

項目	区分	発電所周辺海域																				発電所前面海域					
		湾奥				湾口						湾外				養殖漁場						St.7		St.8		St.11	
		測点		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11	
		方法		丸稚ネット(300m水平曳き)																							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	ネズボ科	8																								
		カレイ科 I			18	10	60	5	49	21	33	6	44	9	35	12			10	37	22	29	11	25	4	28	
		不明卵Ⅶ			3	2				3	4	11		6	4	3			6		3		6		22		19
		不明卵ⅩⅣ									4						8				3						
		出現種類数	1	0	2	2	1	1	2	3	2	1	2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	1	2	1	2	0
出現個体数		8	-	21	12	60	5	52	29	44	6	50	13	38	20	6	10	40	25	35	11	47	4	47	-		
稚仔	出現種	クロソイ																		3							
		キツネメバル			5	2													2								
		ムラソイ	3													3							4		4		
		メバル属				2	3		3																		
		ムツカジカ											3														
		ウスメバル																									
		アナハゼ属																									
出現種類数		1	0	1	2	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0	0		
出現個体数		3	-	5	4	3	-	3	-	-	-	3	-	3	-	-	7	3	-	-	4	-	4	-	-		

項目	区分	発電所前面海域												発電所周辺海域						発電所前面海域							
		St.12				St.13				St.14				湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41	
		測点		St.12		St.13		St.14		St.42		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38		St.40		St.41			
		方法		丸稚ネット(300m水平曳き)												丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)					
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層		
卵	出現種	ネズボ科																									
		カレイ科 I	92	10	52	18	6		15		37	7	252	61	41	37	23	13	65	9							
		不明卵Ⅶ	19		6				9		18		62	9		7	15	4	26								
		不明卵ⅩⅣ											3		9												
		出現種類数	2	1	2	1	1	0	2	0	2	2	3	1	2	2	2	2	1			0				0	
出現個体数		111	10	58	18	6	-	24	-	55	10	314	79	41	44	38	17	91	9		-			-			
稚仔	出現種	クロソイ											8	4													
		キツネメバル	3					3				3		4				4	4								
		ムラソイ						7			4	3	4								9						
		メバル属									4									4							
		ムツカジカ																									
		ウスメバル												8		3											
		アナハゼ属											4														
出現種類数		1	0	0	0	0	2	0	0	2	2	4	2	1	0	0	1	3	1		0			0			
出現個体数		3	-	-	-	-	10	-	-	8	6	24	8	3	-	-	4	12	9		-			-			

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和3年7月15日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	コノシロ	30		2	3				
		カタクチイワシ	670	281	572	482	250	80	155	69
		ネズッコ科	37	16	7	3	14	14		8
		不明卵Ⅱ	7		5		124		31	15
		不明卵Ⅵ	2	29	227	13	77		50	23
		不明卵Ⅶ	5	23		56	29	7		82
		不明卵Ⅸ			2	15		2		6
		不明卵ⅩⅡ		5		64				2
		不明卵ⅩⅣ				3				
			出現種類数	6	5	6	8	5	4	4
	出現個体数	751	354	815	639	494	103	244	197	
稚仔	出現種	コノシロ				2				
		カタクチイワシ	2	26		13		19		2
		ハダカイワシ科				5				
		サヨリ科	2							
		ヨウジウオ			7				4	
		シロギス								8
		タチウオ科				3				
		ハゼ科		68		10	3	34		23
		イソギンポ	15	3	14		12	7	14	
		ナベカ属	2							
		イソギンポ科	2	3		5				2
		ネズッコ科		16		3		4		2
		ヒラメ科		70		79		42		8
			出現種類数	5	6	2	7	3	5	2
	出現個体数	23	186	21	118	17	106	18	45	

調査年月日: 令和3年9月15日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	カタクチイワシ			5	2	3	6		
		ウナギ目	2	6	393	36		2	32	16
		ネズッコ科			38	8		2	66	16
		ウシノシタ亜目							5	
		不明卵Ⅱ	451	28	45	20	242	4	316	22
		不明卵Ⅳ	119	2	26	22	5		29	6
		不明卵Ⅲ	19	4	35	26	3	12	7	4
		不明卵Ⅵ	24		21	4	5		5	6
		不明卵Ⅹ				2				
		不明卵ⅩⅡ				22		4		8
		不明卵ⅩⅣ			2				2	
			出現種類数	5	4	8	9	5	6	8
	出現個体数	615	40	565	142	258	30	462	78	
稚仔	出現種	カタクチイワシ			4					
		ヨウジウオ亜科		2						
		タツノオトシゴ属	2	2						
		シロギス				4				
		コトヒキ							2	
		インダイ			2					
		ドクワロコイボダイ				2				
		イソギンポ	5	8	2	2	15	2	2	4
		イソギンポ科	2			2	3			
		フサカサゴ科				2				
		ネズッコ科				2				
		ウシノシタ科		2						
アミメハギ							2			
	出現種類数	3	4	2	7	2	1	3	1	
	出現個体数	9	14	4	18	18	2	6	4	



表Ⅱ-5-(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和3年10月15日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2		St.9		St.4					
		300m水平曳き									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ネズッコ科			2	3	11			2	
		メイタガレイ属			2						
		不明卵Ⅰ			2	8				57	10
		不明卵Ⅲ	46	11	2	3	15	5	15	3	
		不明卵Ⅳ	7		35	25	44	10			3
		不明卵Ⅵ			16	3					
		不明卵Ⅹ			7						
		不明卵ⅩⅡ				14					
	出現種類数	2	1	7	6	3	2	3	3		
	出現個体数	53	11	66	56	70	15	74	16		
稚仔	出現種	アユ								3	
		ハダカイワシ科				3					
		サンゴタツ	2								
		イソギンボ			2		4				
		イソギンボ科			2						
		フサカサゴ科				3					
		ホウボウ科				3					
		ネズッコ科			2	8					
	出現種類数	1	0	3	4	1	0	0	1		
	出現個体数	2	-	6	17	4	-	-	3		

調査年月日: 令和3年12月15日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2		St.9		St.4					
		300m水平曳き									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	メイタガレイ属			3						
		イシガレイ					7				
	出現種類数	0	0	1	0	1	0	0	0		
	出現個体数	-	-	3	-	7	-	-	-		
稚仔	出現種	ムラソイ								2	
		メバル属					2				
		アイナメ属	27		5		7				
	出現種類数	1	0	1	0	2	0	0	1		
出現個体数	27	-	5	-	9	-	-	2			

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(6) 卵・稚仔調査結果

調査方法:丸稚ネット  
:丸特ネット

調査年月日:令和3年11月18日

項目	区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域											
		湾奥						湾口						湾外						養殖漁場						発電所前面海域					
		測点		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11					
		方法		丸稚ネット(300m水平曳き)																											
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層						
卵	出現種	ネズボ科										7		9	2	9	7							2	7	9	2				
		メイタガレイ属							830	381	7			89	29	44	57							8		11	3	14			
		カレイ科Ⅱ			3		2				2				2		22						3		4		2	3	2		
		エソ科																													
		不明卵Ⅰ					2					11							2	5		7		2	2	4		2	2		
		不明卵Ⅳ			63	46	108		1,660	114	43			71	34	44	15	2		13		48	2	65	3	116	22				
		不明卵Ⅹ				3					11			27	5	18	15				3					3	14	2			
		不明卵ⅩⅠ			3				33,195	4,730	15			771	177	866	245							23		81		6			
		出現種類数	0	0	3	2	3	0	3	3	7	0	5	6	5	7	2	0	4	0	6	2	6	4	7	3					
		出現個体数	-	-	69	49	112	-	35,685	5,225	96	-	967	249	981	363	7	-	26	-	87	4	170	12	156	26					
稚仔	出現種	カタクチイワン						2																							
		アユ					2							2						2								6			
		ヨウジウオ								2																					
		ヨウジウオ亜科								2							2														
		サンゴタツ																											2		
		スズキ属																			2										
		アジ科							2																						
		ムラソイ				3			2	7				2			2										5				
		ヨロイメバル							2																						
		メバル属							2																						
		アイナメ属							6																	2		4			
		コチ科				3																									
		ネズボ科															7														
		アミメハギ							2																						
		ヒメジ科																													
		アカタチ科																													
		ササノハベラ属																													
	イソギンボ																														
	出現種類数	0	0	0	2	1	0	7	3	0	0	3	0	0	3	1	1	0	0	1	0	1	1	1	2	1					
	出現個体数	-	-	-	6	2	-	18	11	-	-	6	-	-	11	2	2	-	-	2	-	2	-	5	10	2					

項目	区分	発電所前面海域												発電所周辺海域						発電所前面海域							
		測点		St.12		St.13		St.14		St.42		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41			
		方法		丸稚ネット(300m水平曳き)												丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)					
		採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層
卵	出現種	ネズボ科			8	5	2		30				43	3	15	3	19		39								
		メイタガレイ属	131	2	101	20	15	5	111			10		452	3	96	3	221	4	91							
		カレイ科Ⅱ				8	5	2						43		13		37		17							
		エソ科														3											
		不明卵Ⅰ	22		8	3	7				4								7	24	15	3					
		不明卵Ⅳ	229	2	152	13	79	22	82	2	207			1,013	10	585	9	600	12	558	17					1	
		不明卵Ⅹ	51		59	5	5	2	7					65		13		7		10							
		不明卵ⅩⅠ	612		624	61	86	20	453	2	7			2,521	16	477	15	709	8	516							
		出現種類数	5	2	6	7	7	5	3	3	0	6	4	7	4	7	4	7	4	7	2			0		1	
		出現個体数	1,045	4	952	115	199	51	683	8	224	-	4,137	32	1,202	30	1,600	48	1,246	20						1	
稚仔	出現種	カタクチイワン																									
		アユ				2								3				4		5							
		ヨウジウオ																									
		ヨウジウオ亜科																									
		サンゴタツ																									
		スズキ属																	4								
		アジ科																									
		ムラソイ		2	2			2						13	3	3	3	15									
		ヨロイメバル				2			2												10						
		メバル属																									
		アイナメ属		2		3		2	4												2						
		コチ科																									
		ネズボ科																									
		アミメハギ						2											7		2						
	ヒメジ科			2																							
	アカタチ科																	3									
	ササノハベラ属												5		15												
	イソギンボ														8												
	出現種類数	0	3	3	1	2	2	2	0	1	0	3	1	3	2	3	1	4	0			0			0		
	出現個体数	-	6	6	3	4	4	6	-	3	-	21	3	26	6	26	4	19	-			-			-		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和4年1月13日

調査方法: 丸稚ネット

項目	採集層	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域				
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7				
			St.2		St.9		St.4						
			300m水平曳き										
		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層	
卵	出現種	イシガレイ			2	20	2	2					
		カレイ科 I			56	7							
		不明卵 X V							2				
	出現種類数		0	0	2	2	1	2	0	0			
	出現個体数		-	-	58	27	2	4	-	-			
稚仔	出現種	タウエガジ科						2					
		メバル属	2	7	22	10	2		9	3			
		アイナメ属			15								
		マコガレイ	2				2						
	出現種類数		2	1	2	1	3	0	1	1			
出現個体数		4	7	37	10	6	-	9	3				

調査年月日: 令和4年3月14日

調査方法: 丸稚ネット

項目	採集層	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域				
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7				
			St.2		St.9		St.4						
			300m水平曳き										
		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層	
卵	出現種	カレイ科 I	109	3	29		23		69	2			
		不明卵 X IV							2	2			
		不明卵 X VI	279		42	7	23		149				
	出現種類数		2	1	2	1	2	0	3	2			
	出現個体数		388	3	71	7	46	-	220	4			
稚仔	出現種	タラ科							7				
		タウエガジ科							12	2			
		ムラソイ		3					2				
		メバル属					3		10				
		アイナメ属	10		13				2				
	マコガレイ						3	2					
出現種類数		1	1	1	0	1	1	6	1				
出現個体数		10	3	13	-	3	3	35	2				

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(8) 卵・稚仔調査結果

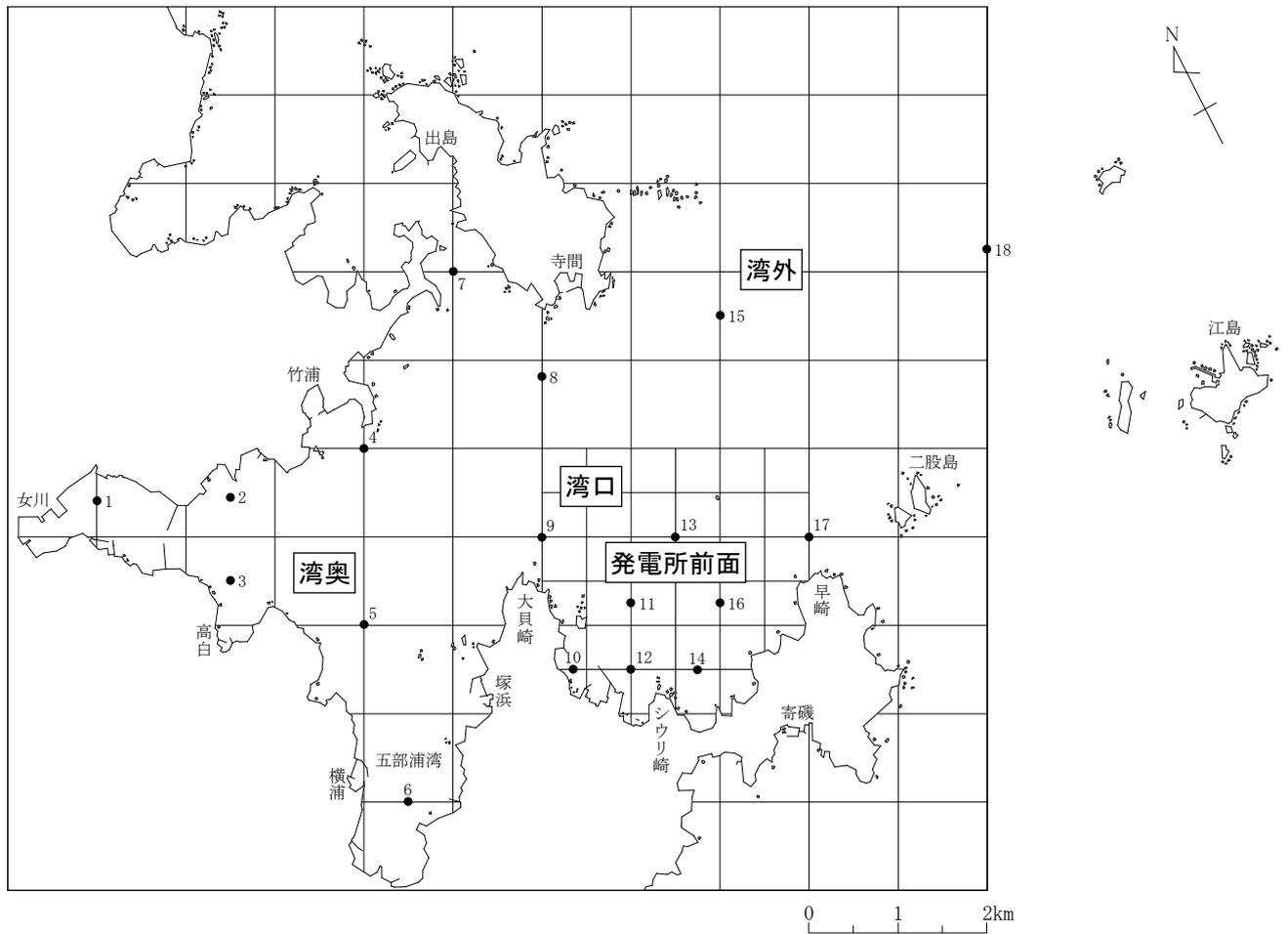
調査年月日: 令和4年2月20日

調査方法: 丸稚ネット  
: 丸特ネット

項目	区分	発電所周辺海域																発電所前面海域									
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.7		St.8		St.11					
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11	St.7	St.8	St.11											
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																									
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	イシガレイ	50	50			5		3			10		25		3		8				10	4	7			
	カレイ科 I	3		5		56		23	2	16	8	69	3	8		11				4		124	4	183	10	36	3
	不明卵 X V					3		12		3		14		3		2						10		7			
	不明卵 X VI					13				3		16		5		8											
	出現種類数	2	1	1	0	4	0	3	1	4	1	4	1	4	0	4	0	1	0	3	2	3	2	3	1	1	1
出現個体数	53	50	5	-	77	-	38	2	32	8	124	3	19	-	29	-	4	-	144	8	197	10	36	3			
稚仔	出現種	タラ科							3																		
	イカナゴ											4															
	タウエガジ科		28			13				39	8	7		2		15		24				30	3		3		
	ムラソイ					3										9		2							3		
	メバル属	3	11		10	3				4				2	9	2											
	アイナメ属			9		38				61	11		16	2	4	2						17					
	マコガレイ	25	89	2	18		19		2							19		26			8						
	クチバンカジカ																										
	出現種類数	2	3	2	2	1	4	1	1	2	3	1	1	1	2	2	4	1	4	0	1	2	1	1	1		
	出現個体数	28	128	11	28	38	38	3	2	100	16	11	7	16	4	6	52	2	54	-	8	47	3	3	3		

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域							
		St.12		St.13		St.14		St.42		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層		
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)							
卵	出現種	イシガレイ								53		34	9	11	16	16	4	17					
	カレイ科 I	29	3	69	36	47	3	45	3		4	81	18	75	28	113	8	187	8				
	不明卵 X V	3				3						13		11	4	8		4	4				
	不明卵 X VI		3	3		11		5		4				11		4		4					
	出現種類数	2	2	2	1	4	1	3	1	2	1	3	2	4	3	4	2	4	2	0	0		
出現個体数	32	6	72	36	64	3	53	3	57	4	128	27	108	48	141	12	212	12	-	-			
稚仔	出現種	タラ科									4												
	イカナゴ																						
	タウエガジ科		3	6	5	3	10	13	3	4	7					16	4	4	29				
	ムラソイ		3			3						7		4				12	4				
	メバル属					5				41	15	22		12		37		8					
	アイナメ属	35		60		3		21		4		131		355		226		29					
	マコガレイ				14					11	52		9	12		8							
	クチバンカジカ																				4		
	出現種類数	1	2	2	4	2	1	2	1	5	4	1	3	1	2	2	4	2	4	0	0		
	出現個体数	35	6	66	27	6	10	34	3	64	81	131	35	355	24	242	61	33	45	-	-		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－5 底生生物調査位置

表Ⅱ-6-(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
項目	測点	St.1		St.2		St.3	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		45	25	50	35	54	45
出現 個体数	環形動物	198	108	238	143	182	114
	軟体動物	29	7	15	15	13	14
	節足動物	8	1	29	9	135	168
	棘皮動物	8	4	2	7	2	7
	その他	7	—	10	3	11	2
	合計	250	120	294	177	343	305
主な出現種		<i>Pseudopolydora</i> sp. (18.0)	<i>Streblosoma</i> sp. (17.5)	タケフシゴカイ科 (21.8)	タケフシゴカイ科 (40.7)	ニッポンスガメ (25.9)	ニッポンスガメ (39.0)
		タケフシゴカイ科 (14.8)	<i>Pseudopolydora</i> sp. (16.7)	モロテゴカイ (15.6)	モロテゴカイ (15.8)	タケフシゴカイ科 (22.2)	タケフシゴカイ科 (14.4)
		<i>Chaetozone</i> sp. (8.8)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (15.8)	タマガシフサゴカイ科 (7.1)	ゾウゲツノガイ科 (4.0)	<i>Laphania</i> sp. (5.8)	モロテゴカイ (6.9)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
項目	測点	St.4		St.5		St.8	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		28	29	48	27	25	24
出現 個体数	環形動物	85	99	174	85	94	99
	軟体動物	5	4	22	11	11	12
	節足動物	10	9	20	4	2	13
	棘皮動物	—	1	2	—	1	2
	その他	4	3	4	4	4	2
	合計	104	116	222	104	112	128
主な出現種		モロテゴカイ (25.0)	モロテゴカイ (24.1)	モロテゴカイ (14.4)	モロテゴカイ (25.0)	モロテゴカイ (28.6)	モロテゴカイ (27.3)
		タケフシゴカイ科 (13.5)	タケフシゴカイ科 (18.1)	タケフシゴカイ科 (12.6)	タケフシゴカイ科 (18.3)	タケフシゴカイ科 (10.7)	<i>Lumbrineris</i> sp. (12.5)
		タマガシフサゴカイ (10.6)	タマガシフサゴカイ (8.6)	<i>Leiochridis</i> sp. (5.9)	タマガシフサゴカイ (4.8)	<i>Nephtys</i> sp. (8.9)	<i>Nephtys</i> sp. (9.4)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
項目	測点	St.9		St.13		St.15	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		35	27	33	28	21	17
出現 個体数	環形動物	191	140	122	88	22	18
	軟体動物	8	5	15	2	1	1
	節足動物	20	16	7	24	17	1
	棘皮動物	5	—	2	1	2	1
	その他	1	4	—	3	1	2
	合計	225	165	146	118	43	23
主な出現種		モロテゴカイ (28.9)	モロテゴカイ (32.7)	モロテゴカイ (17.1)	モロテゴカイ (30.5)	<i>Ampelisca</i> sp. (18.6)	<i>Chone</i> sp. (17.4)
		タケフシゴカイ科 (17.8)	タケフシゴカイ科 (22.4)	タケフシゴカイ科 (12.3)	タケフシゴカイ科 (8.5)	マクスビオ (14.0)	紐形動物門 (8.7)
		<i>Nicolea</i> sp. (6.2)	<i>Nephtys</i> sp. (6.1)	<i>Lumbrineris</i> sp. (8.9)	ニッポンスガメ (8.5)	トウヨウシロガネゴカイ (11.6)	<i>Glycera</i> sp. (8.7)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
項目	測点	St.17		St.18		St.6	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		28	38	19	11	35	32
出現 個体数	環形動物	27	42	24	6	161	132
	軟体動物	1	3	1	2	28	27
	節足動物	48	44	5	5	7	3
	棘皮動物	1	5	—	1	2	1
	その他	1	—	1	—	16	5
	合計	78	94	31	14	214	168
主な出現種		ニッポンスガメ (14.1) <i>Gammaropsis</i> sp. (14.1) <i>Paraphoxus</i> sp. (11.5)	ニッポンスガメ (9.6) <i>Melita</i> sp. (8.5) <i>Ampelisca</i> sp. (7.4)	<i>Polycirrus</i> sp. (12.9) マクスビオ (9.7) <i>Chaetozone</i> sp. (9.7)	マクスビオ (14.3) <i>Pista</i> sp. (14.3) <i>Synchelidium</i> sp. (14.3)	モロテゴカイ (27.6) タケフシゴカイ科 (17.8) ギボシムシ科 (6.5)	モロテゴカイ (24.4) タケフシゴカイ科 (16.1) <i>Streblosoma</i> sp. (10.1)

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
項目	測点	St.7		8月	2月	8月	2月
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		49	38	20	18	59	46
出現 個体数	環形動物	191	203	50	29	169	119
	軟体動物	9	17	3	7	34	14
	節足動物	19	7	23	89	342	42
	棘皮動物	11	5	—	—	3	7
	その他	13	6	1	1	14	4
	合計	243	238	77	126	562	186
主な出現種		タケフシゴカイ科 (34.6) モロテゴカイ (10.7) <i>Nicolea</i> sp. (10.3)	タケフシゴカイ科 (42.9) <i>Leiochrides</i> sp. (11.8) モロテゴカイ (10.9)	<i>Chaetozone</i> sp. (44.2) マルソコエビ (13.0) <i>Apoprionospio dayi</i> (5.2)	マルソコエビ (55.6) <i>Chaetozone</i> sp. (15.1) ラムプロブス科 (8.7)	ウミホタル科 (27.8) ニッポンスガメ (13.0) <i>Nicolea</i> sp. (8.4)	タケフシゴカイ科 (21.0) モロテゴカイ (13.4) <i>Iphinoe</i> sp. (8.1)

区分		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
項目	測点	8月	2月	8月	2月	8月	2月
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		18	8	32	17	26	23
出現 個体数	環形動物	73	13	37	76	20	31
	軟体動物	9	25	10	3	1	3
	節足動物	33	1	238	11	51	29
	棘皮動物	—	—	1	—	3	—
	その他	2	—	2	—	—	1
	合計	117	39	288	90	75	64
主な出現種		<i>Chaetozone</i> sp. (31.6) <i>Apoprionospio dayi</i> (25.6) <i>Birubius</i> sp. (12.0)	タマキガイ (56.4) <i>Chaetozone</i> sp. (17.9) <i>Apoprionospio dayi</i> (10.3)	<i>Ampelisca</i> sp. (29.9) ニッポンスガメ (23.3) マルソコエビ (12.5)	<i>Apoprionospio dayi</i> (50.0) <i>Chaetozone</i> sp. (14.4) <i>Spio</i> sp. (8.9)	フトヒゲソコエビ科 (24.0) <i>Ampelisca</i> sp. (10.7) <i>Photis</i> sp. (8.0)	<i>Birubius</i> sp. (14.1) マクスビオ (12.5) フトヒゲソコエビ科 (10.9)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
項目	測点	St.1		St.2		St.3	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		13	17	27	5	5	7
出現 個体数	環形動物	19	8	76	1	2	2
	軟体動物	5	31	2	2	1	1
	節足動物	—	7	2	2	1	3
	棘皮動物	—	1	6	—	1	2
	その他	1	2	3	—	—	—
	合計	25	49	89	5	5	8
主な出現種		<i>Lumbrineris longifolia</i> (40.0)	コベルトフネガイ (55.1)	タケフシゴカイ科 (25.8)	セグロイソメ (20.0)	モロテゴカイ (20.0)	マルソコシラエビ (25.0)
		モロテゴカイ (8.0)	ミネフジツボ (12.2)	モロテゴカイ (20.2)	シマメノウフネガイ (20.0)	ダルマゴカイ (20.0)	<i>Nephtys</i> sp. (12.5)
		<i>Notomastus</i> sp. (8.0)	アズマニシキガイ (4.1)	<i>Nephtys</i> sp. (5.6)	エゾイソニナ (20.0)	ハリツノガイ (20.0)	<i>Euchone</i> sp. (12.5)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
項目	測点	St.4		St.5		St.8	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		26	4	12	4	9	9
出現 個体数	環形動物	141	1	12	2	9	9
	軟体動物	13	1	17	12	7	—
	節足動物	3	1	1	—	1	13
	棘皮動物	—	1	—	—	1	—
	その他	4	—	—	—	1	—
	合計	161	4	30	14	19	22
主な出現種		モロテゴカイ (37.9)	モロテゴカイ (25.0)	ハリツノガイ (56.7)	ハリツノガイ (78.6)	ハリツノガイ (36.8)	<i>Iphinoe</i> sp. (45.5)
		タケフシゴカイ科 (11.2)	ケハダウミヒモ属 (25.0)	モロテゴカイ (10.0)	<i>Glycera</i> sp. (7.1)	モロテゴカイ (21.1)	<i>Aricidea neosuecica</i> (18.2)
		<i>Nephtys</i> sp. (5.6)	テナガテッポウエビ (25.0)	ハボウキゴカイ科 (3.3)	モロテゴカイ (7.1)	タケフシゴカイ科 (10.5)	ミネフジツボ (9.1)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
項目	測点	St.9		St.13		St.15	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		5	1	3	2	1	2
出現 個体数	環形動物	—	—	1	—	—	—
	軟体動物	3	—	3	2	—	—
	節足動物	3	—	1	1	—	—
	棘皮動物	1	1	—	—	3	2
	その他	—	—	—	—	—	—
	合計	7	1	5	3	3	2
主な出現種		ヒメヨコバサミ属 (42.9)	イシコ (100.0)	ハリツノガイ (60.0)	ハリツノガイ (66.7)	オカメブンプク (100.0)	イトマキヒトデ (50.0)
		シマメノウフネガイ (14.3)	—	<i>Ninoe</i> sp. (20.0)	マルソコシラエビ (33.3)	—	オカメブンプク (50.0)
		ナガニシ (14.3)	—	イボイチョウガニ (20.0)	—	—	—

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目		発電所周辺海域							
		湾外				養殖漁場			
		St.17		St.18		St.6			
区分	測点	8月		2月		8月		2月	
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		8	5	1	1	16	6		
出現 個体数	環形動物	2	2	—	—	14	1		
	軟体動物	2	—	—	1	15	9		
	節足動物	1	2	—	—	1	2		
	棘皮動物	2	3	2	—	1	—		
	その他	+	—	—	—	1	—		
	合計	7	7	2	1	32	12		
主な出現種		シリスコ (14.3)	ケブカヒメヨコバサミ (28.6)	アカハコクモヒトデ (100.0)	ツノガイ (100.0)	ハリツノガイ (37.5)	シマメノウフネガイ (41.7)		
		フサゴカイ科 (14.3)	イシコ (28.6)	—	—	モロテゴカイ (6.3)	ハリツノガイ (25.0)		
		マキアゲエビスガイ (14.3)	Cistenides sp. (14.3)	—	—	Chaetozone sp. (6.3)	モロテゴカイ (8.3)		

項目		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
		St.7	St.7	8月	2月	8月	2月
区分	測点	8月	2月	8月	2月	8月	2月
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		34	6	2	2	11	3
出現 個体数	環形動物	182	3	—	—	4	—
	軟体動物	14	—	—	—	—	2
	節足動物	1	1	—	—	12	—
	棘皮動物	1	2	2	2	—	1
	その他	4	—	—	—	3	—
	合計	202	6	2	2	19	3
主な出現種		モロテゴカイ (29.2)	モロテゴカイ (16.7)	モミジガイ (50.0)	モミジガイ (50.0)	Gammaropsis sp. (31.6)	スカシガイ科 (33.3)
		Leiochrides sp. (10.9)	Leiochrides sp. (16.7)	オカメプク (50.0)	イトマキヒトデ (50.0)	紐形動物門 (10.5)	トウイトガイ (33.3)
		Nicolea sp. (7.9)	タケフシゴカイ科 (16.7)	—	—	シリスコ (10.5)	ツガルウニ (33.3)

項目		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
区分	測点	8月	2月	8月	2月	8月	2月
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		7	1	5	2	8	—
出現 個体数	環形動物	1	—	—	—	2	—
	軟体動物	20	1	3	—	4	—
	節足動物	3	—	1	4	—	—
	棘皮動物	—	—	4	—	3	—
	その他	1	—	1	—	—	—
	合計	25	1	9	4	9	—
主な出現種		タマキガイ (72.0)	タマキガイ (100.0)	モミジガイ (44.4)	ヤマトスナホリムシ (50.0)	ウスヒザラガイ科 (22.2)	—
		Gammaropsis sp. (8.0)	—	タマキガイ (22.2)	ニッポンスガメ (50.0)	マクスピオ (11.1)	—
		星口動物門 (4.0)	—	ツメタガイ (11.1)	—	Eupolytnia sp. (11.1)	—

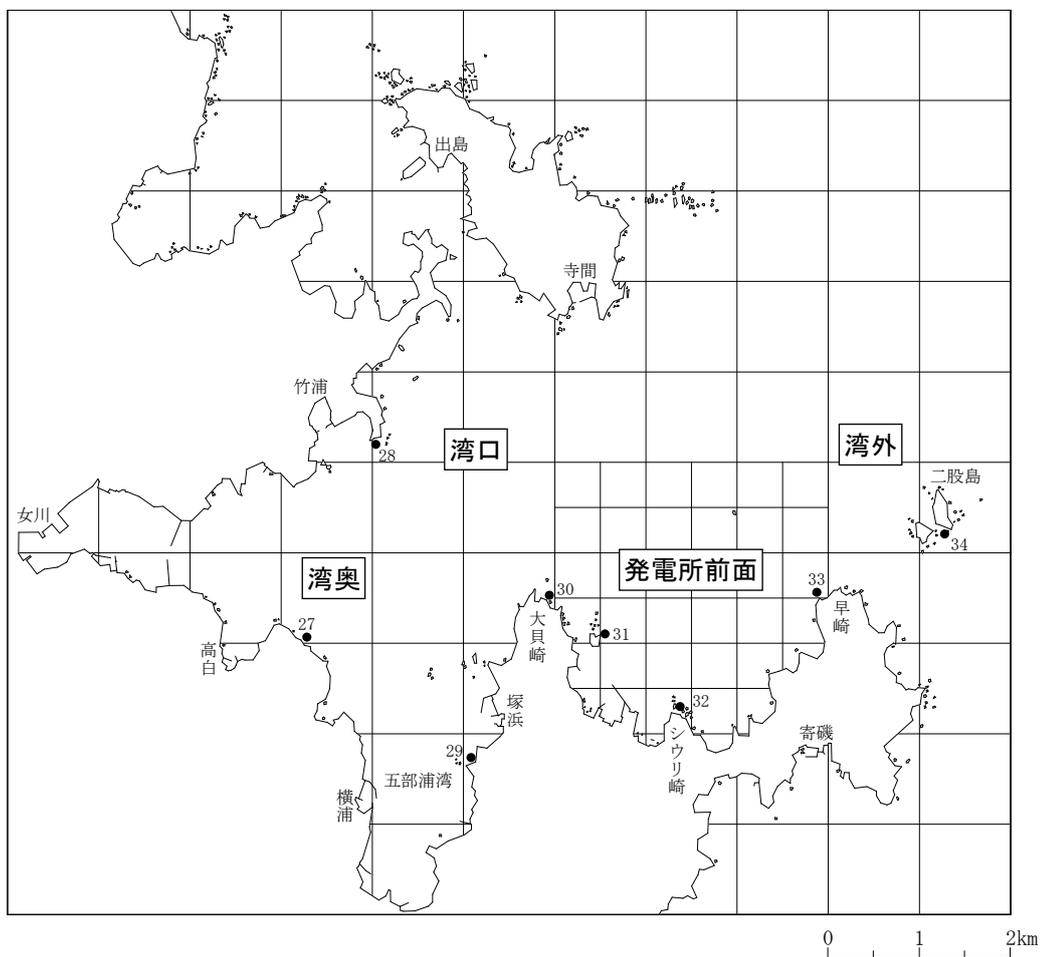
注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、群体であることを示し、出現個体数の集計からは除外した。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－6 潮間帯生物調査位置

表Ⅱ-7-(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾外			
項目	調査月	St.27				St.29			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	—	1	1	1	—	—	1
	中潮帯	3	1	1	2	3	2	2	3
	低潮帯	18	11	17	21	13	10	12	21
出現湿重量	高潮帯	+	—	+	+	+	—	—	+
	中潮帯	5.8	+	+	0.2	+	+	+	0.1
	低潮帯	100.7	41.4	94.7	55.8	4,023.7	406.4	263.2	392.8
主な出現種	高潮帯	アマノリ属	—	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	—	—	藍藻綱
	中潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 アオノリ属	—	—	—	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱	藍藻綱 イソダンツウ	藍藻綱 アマノリ属	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 アオサ属
	低潮帯	フクロノリ (54.4) カヤモリ (31.4) ワタモ (4.8)	ビリヒバ (83.8) ソゾ属 (11.8) アマジグサ (3.1)	ビリヒバ (67.9) アマジグサ (15.2) ワツナギソウ (5.2)	アマノリ属 (74.2) セイヨウハバノリ (9.3) ビリヒバ (5.7)	ワカメ (91.1) フクロノリ (5.8) ワタモ (2.9)	ワカメ (65.4) ソゾ属 (31.4) ツノマタ属 (1.6)	ソゾ属 (51.1) ツノマタ属 (35.8) カエルデグサ (6.7)	フシツナギ (34.9) カエルデグサ (25.6) フダラク (12.7)
潮下帯	ソゾ属 (62.5) カイノリ (20.0) ハイウスバノリ属 (7.5)	ソゾ属 (100.0) ビリヒバ	カイノリ (100.0) ビリヒバ	カイノリ (71.4) アマノリ属 (14.3) アカモク (14.3)	フクロノリ (99.0) ソゾ属 (0.8) ネノリモ (0.1)	ソゾ属 (93.8) カイノリ (6.3)	ソゾ属 (100.0) サビ亜科 ヤナギノリ属	ソゾ属 (51.2) フクロノリ (44.6) イトグサ属 (1.7)	

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
項目	調査月	St.28				St.34			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	—	2	3	6	1	2	4
	中潮帯	14	7	9	11	6	4	4	7
	低潮帯	25	15	17	23	36	22	31	25
出現湿重量	高潮帯	+	—	+	0.1	1.4	+	+	+
	中潮帯	84.4	7.0	50.8	10.8	0.6	8.8	+	15.4
	低潮帯	2,545.4	829.2	1,100.0	224.2	1,443.3	992.8	420.5	623.2
主な出現種	高潮帯	藍藻綱	—	藍藻綱	イソダンツウ (100.0)	アマノリ属 (100.0)	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱
	中潮帯	ヒジキ (81.0) アマノリ属 (12.1) ネノリモ (2.6)	ヒジキ (74.3) ビリヒバ (25.7)	ビリヒバ (64.2) ヒジキ (31.1) イトグサ属 (2.8)	ヒジキ (75.9) イソダンツウ (14.8) ハリイギス (9.3)	アマノリ属 (66.7) ウミゾウメン (100.0)	ウミゾウメン (100.0)	藍藻綱	アマノリ属 (93.5) シワノカワ (6.5)
	低潮帯	ワカメ (85.8) ビリヒバ (9.7) フクロノリ (1.6)	ビリヒバ (83.7) エゾノネジモク (11.2) ユナ (4.5)	ビリヒバ (96.7) トサカモドキ属 (1.1) エゾノネジモク (1.0)	ビリヒバ (55.0) トサカモドキ属 (24.7) アマジグサ (6.6)	エゾノネジモク (24.6) フシツナギ (21.0) イボツノマタ (16.7)	イボツノマタ (63.0) タンバノリ (9.7) エゾノネジモク (7.0)	エゾノネジモク (45.2) タンバノリ (16.4) オバクサ (9.9)	エゾノネジモク (88.8) アカモク (4.7) アラメ (2.8)
潮下帯	フクロノリ (55.6) マサゴシノリ属 (44.4) マクサ	マサゴシノリ属 (93.5) アマジグサ (6.5) ビリヒバ	マサゴシノリ属 (100.0) ビリヒバ	ビリヒバ (80.0) カエルデグサ (10.0) セイヨウハバノリ (10.0)	カイノリ (87.7) マツノリ (33.7) ワタモ (2.1)	ソゾ属 (55.8) マツノリ (33.7) マクサ (10.5)	ソゾ属 (73.4) エゾノネジモク (15.2) フクリンアマジ (7.7)	ソゾ属 (70.3) フクリンアマジ (21.7) フクロノリ (7.1)	

- 注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「—」は、出現しなかったことを示す。  
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	1	1	2	3	1	2	9
	中潮帯	7	5	3	9	22	5	5	5
	低潮帯	26	14	17	25	30	16	20	20
	潮下帯	22	18	22	20	21	15	17	18
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	0.2	+	+	1.2
	中潮帯	35.4	12.0	+	5.6	1,908.6	216.4	123.6	299.8
	低潮帯	3,030.7	961.7	884.3	1,092.5	5,952.7	2,311.6	1,253.4	1,467.7
	潮下帯	388.1	183.2	18.1	57.6	154.7	15.2	89.8	6.7
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 -	藍藻綱 -	藍藻綱 -	藍藻綱 アマノリ属 -	イソダンツウ (100.0) 藍藻綱 アマノリ属 -	藍藻綱 -	藍藻綱 ビリヒバ -	イトグサ属 (66.7) コスジフシツナギ (33.3) 藍藻綱 -
	中潮帯	アマノリ属 (73.4)	ウミノウメン (51.7)	藍藻綱	ビリヒバ (35.7)	ヒジキ (72.0)	ヒジキ (97.8)	ヒジキ (58.6)	ヒジキ (63.2)
		ビリヒバ (21.5)	ビリヒバ (48.3)	サビ亜科	ウシケリ (32.1)	ビリヒバ (11.3)	ビリヒバ (2.2)	ビリヒバ (40.9)	ビリヒバ (36.8)
		ウミノウメン (4.5)	藍藻綱	ハリイギス	アマノリ属 (32.1)	ワカメ (9.5)	藍藻綱	ワツナギソウ (0.3)	藍藻綱
	低潮帯	ワカメ (67.6)	ビリヒバ (49.4)	ビリヒバ (76.5)	ワカメ (95.1)	ワカメ (64.0)	エゾノネジモク (47.8)	ビリヒバ (66.5)	ビリヒバ (55.6)
		ビリヒバ (14.9)	ワカメ (34.6)	ユナ (10.0)	トサカモドキ属 (1.5)	ヒジキ (14.9)	ワカメ (36.0)	エゾノネジモク (16.8)	エゾノネジモク (23.5)
		コスジフシツナギ (7.7)	ユナ (6.5)	エゾシコロ (7.5)	アマミグサ (1.0)	エゾノネジモク (8.5)	ヒジキ (7.3)	ヒラムカデ (6.8)	トサカモドキ属 (7.2)
	潮下帯	ワタモ (54.6)	ワカメ (93.7)	ビリヒバ (45.9)	トサカモドキ属 (41.5)	ワカメ (80.4)	ビリヒバ (61.8)	ビリヒバ (42.5)	ワタモ (34.3)
		フクロノリ (29.6)	ミル (2.9)	エゾシコロ (25.4)	ビリヒバ (35.2)	トサカモドキ属 (4.7)	ミル (22.4)	カエルデグサ (29.3)	アマミグサ (34.3)
		ワカメ (11.8)	カイノリ (0.9)	トサカモドキ属 (8.8)	カイノリ (8.7)	アマミグサ (3.9)	ユナ (9.2)	カイノリ (8.7)	フクロノリ (10.4)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	2	1	4	5	1	3	3
	中潮帯	12	3	6	8	14	10	7	13
	低潮帯	28	13	15	17	29	11	17	17
	潮下帯	19	19	21	18	21	17	14	22
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	0.8	+	+	0.4
	中潮帯	23.0	39.6	5.4	5.4	822.2	168.0	104.4	30.8
	低潮帯	3,670.8	1,111.9	1,004.0	987.2	2,554.1	2,519.5	1,240.1	989.4
	潮下帯	78.9	0.3	2.0	2.2	9.6	5.0	1.3	18.2
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 -	藍藻綱 イソダンツウ -	藍藻綱 -	藍藻綱 アマノリ属 イトグサ属 -	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 イソダンツウ -	藍藻綱 -	藍藻綱 ビリヒバ イソダンツウ -	イソダンツウ (100.0) 藍藻綱 アマノリ属 -
	中潮帯	ビリヒバ (40.0)	ビリヒバ (99.0)	ビリヒバ (100.0)	アマノリ属 (40.7)	ヒジキ (81.3)	ビリヒバ (58.1)	ビリヒバ (80.1)	ビリヒバ (53.9)
		ユナ (23.5)	ユナ (1.0)	藍藻綱	ビリヒバ (37.0)	ビリヒバ (15.0)	ユナ (17.5)	ヒジキ (19.9)	ヒジキ (22.1)
		ネバリモ (18.3)	サビ亜科	サビ亜科	セイヨウハバノリ (18.5)	エゾシコロ (1.5)	ヒジキ (16.4)	ウシケリ	マツモ (18.8)
	低潮帯	ワカメ (89.3)	ビリヒバ (55.2)	ビリヒバ (78.3)	ビリヒバ (66.7)	エゾノネジモク (34.4)	ビリヒバ (61.3)	ビリヒバ (46.4)	エゾノネジモク (49.5)
		ビリヒバ (5.0)	ワカメ (25.9)	ユナ (10.1)	トサカモドキ属 (16.6)	ワカメ (24.8)	ワカメ (24.0)	エゾノネジモク (31.3)	ビリヒバ (34.6)
		ユナ (3.2)	ユナ (15.2)	トサカモドキ属 (7.5)	エゾシコロ (16.3)	ビリヒバ (23.5)	エゾノネジモク (11.7)	エゾシコロ (14.1)	アカバ (4.5)
	潮下帯	フクロノリ (50.4)	ビリヒバ (33.3)	ビリヒバ (50.0)	シオグサ属 (50.0)	カイノリ (42.7)	カイノリ (30.0)	ビリヒバ (84.6)	フクリンアマミ (37.4)
		ワタモ (27.4)	マツノリ (33.3)	トサカモドキ属 (20.0)	イトグサ属 (22.7)	フクロノリ (21.9)	アマミグサ属 (22.0)	ワツナギソウ (7.7)	エゾノネジモク (25.3)
		ネバリモ (9.9)	シオグサ属 (33.3)	アマミグサ (20.0)	フクロノリ (13.6)	ビリヒバ (20.8)	フクリンアマミ (16.0)	マサゴシバリ属 (7.7)	トサカモドキ属 (11.0)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				St.29			
		St.27				St.29			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	3	2	3	6	7	6	4
	中潮帯	11	18	10	12	13	11	8	16
	低潮帯	26	39	42	29	43	49	37	43
	潮下帯	30	31	39	22	32	30	33	25
出現個体数	高潮帯	144	127	62	158	978	254	150	108
	中潮帯	41,222	18,235	639	8,772	5,568	2,179	2,886	3,672
	低潮帯	453	1,040	1,204	662	651	2,666	1,440	2,282
	潮下帯	146	140	334	278	423	232	401	124
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (75.0)	イワフジツボ (89.8)	イワフジツボ (93.5)	イワフジツボ (92.4)	イワフジツボ (92.2)	イワフジツボ (92.1)	イワフジツボ (68.0)	イワフジツボ (85.2)
		アラレタマキビ (23.6)	アラレタマキビ (9.4)	アラレタマキビ (6.5)	コガモガイ (5.1)	コガモガイ (3.9)	コガモガイ (1.6)	タマキビガイ (13.3)	タマキビガイ (7.4)
		イワガニ (1.4)	ベッコウガサガイ (0.8)	-	アラレタマキビ (2.5)	コヒトウラウスガイ (1.6)	ベッコウガサガイ (1.6)	ベッコウガサガイ (8.0)	コガモガイ (5.6)
	中潮帯	チリハギガイ (81.7)	チリハギガイ (80.0)	イワフジツボ (93.6)	チリハギガイ (78.8)	チリハギガイ (49.6)	イワフジツボ (59.8)	イワフジツボ (88.3)	イワフジツボ (48.5)
		ムラサキイソコ (16.0)	ムラサキイソコ (18.0)	コガモガイ (1.3)	ムラサキイソコ (10.7)	ムラサキイソコ (31.6)	ムラサキイソコ (22.3)	ムラサキイソコ (4.6)	チリハギガイ (29.2)
		コガモガイ (1.1)	イワフジツボ (1.2)	ベッコウガサガイ (1.3)	イワフジツボ (9.3)	イワフジツボ (15.4)	チリハギガイ (13.6)	チリハギガイ (4.1)	ムラサキイソコ (16.6)
	低潮帯	ニシキウスガイ科 (28.9)	ニシキウスガイ科 (33.0)	<i>Hyale</i> sp. (12.6)	ムラサキイソコ (39.0)	ニホンソコエビ (13.7)	<i>Caprella</i> spp. (23.9)	<i>Caprella</i> spp. (12.2)	ニホンソコエビ科 (17.7)
		シリケンウミセミ (20.8)	ムラサキイソコ (32.8)	<i>Caprella</i> spp. (12.0)	コガモガイ (22.7)	ニホンソコエビ科 (13.2)	ムラサキイソコ (11.5)	シリス科 (9.9)	<i>Gammaropsis</i> sp. (13.1)
		<i>Pontogeneia</i> sp. (19.2)	ニシキウスガイ科 (10.1)	カマキリヨコエビ (9.6)	シリケンウミセミ (8.8)	オオヘビガイ (12.9)	<i>Ampithoe</i> sp. (8.0)	<i>Gammaropsis</i> sp. (9.9)	<i>Hyale</i> sp. (10.9)
	潮下帯	カマキリヨコエビ (14.4)	カマキリヨコエビ科 (14.3)	ニシキウスガイ科 (10.8)	シリケンウミセミ (11.2)	<i>Pontogeneia</i> sp. (16.8)	チャツボ (14.2)	ニシキウスガイ科 (14.0)	ニシキウスガイ科 (21.8)
		シリケンウミセミ (9.6)	ヨメガサガイ (7.1)	カマキリヨコエビ科 (9.6)	カマキリヨコエビ (7.9)	チグサガイ属 (11.3)	イソヨコエビ (9.9)	チグサガイ属 (6.5)	<i>Ampithoe</i> sp. (7.3)

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	6	4	6	4	13	10	6	6
	中潮帯	16	13	28	15	16	14	13	13
	低潮帯	47	47	47	54	58	46	44	50
	潮下帯	19	38	29	25	22	22	37	46
出現個体数	高潮帯	4,168	175	408	710	208	400	250	118
	中潮帯	16,238	750	1,530	8,544	446	102	96	216
	低潮帯	994	2,314	6,322	6,820	4,084	1,010	2,100	2,044
	潮下帯	85	232	315	141	2,100	1,518	1,333	2,620
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (96.3)	イワフジツボ (80.0)	イワフジツボ (68.6)	イワフジツボ (93.2)	イワフジツボ (63.5)	イワフジツボ (83.5)	イワフジツボ (88.0)	イワフジツボ (74.6)
		コガモガイ (1.3)	アラレタマキビ (18.3)	ムラサキイソコ (14.2)	コガモガイ (3.4)	コガモガイ (9.6)	ムラサキイソコ (4.0)	カモガイ (4.0)	コガモガイ (8.5)
		ムラサキイソコ (1.0)	シリケンウミセミ (1.1)	チリハギガイ (9.3)	ムラサキイソコ (2.0)	ムラサキイソコ (9.6)	コガモガイ (3.5)	コガモガイ (4.0)	ムラサキイソコ (6.8)
	中潮帯	ムラサキイソコ (67.1)	イワフジツボ (56.0)	ムラサキイソコ (61.4)	ムラサキイソコ (68.9)	イワフジツボ (73.5)	イワフジツボ (41.2)	コガモガイ (22.9)	イワフジツボ (70.4)
		チリハギガイ (29.2)	ムラサキイソコ (36.8)	イワフジツボ (20.7)	イワフジツボ (18.1)	クロフジツボ (9.0)	クロフジツボ (11.8)	ベッコウガサガイ (20.8)	マルエラワレカラ (6.5)
		イワフジツボ (2.7)	コガモガイ (3.2)	シリス科 (2.5)	チリハギガイ (7.2)	コガモガイ (4.0)	ムラサキイソコ (9.8)	イワフジツボ (20.8)	クロフジツボ (5.6)
	低潮帯	シリス科 (13.6)	シリス科 (16.9)	<i>Caprella</i> spp. (39.0)	ニホンソコエビ (18.0)	ニホンソコエビ (17.5)	シリス科 (12.0)	シリス科 (22.7)	マルエラワレカラ (47.2)
		ニホンソコエビ科 (13.3)	<i>Caprella</i> spp. (10.7)	シリス科 (8.2)	シリス科 (13.3)	ニホンソコエビ科 (9.5)	イソギンチャク目 (10.1)	タテソコエビ科 (10.4)	<i>Hyale</i> sp. (8.9)
		コガモガイ (8.7)	ニシキウスガイ科 (9.2)	イソヨコエビ (7.3)	スナナリヨコエビ (10.8)	カマキリヨコエビ (8.0)	ヤスリゴカイ (9.9)	マルエラワレカラ (8.2)	タテソコエビ科 (8.8)
	潮下帯	サンショウガイ属 (29.4)	ニシキウスガイ科 (25.9)	サンショウガイ属 (28.9)	サンショウガイ属 (51.1)	カマキリヨコエビ (67.8)	カマキリヨコエビ (30.2)	チャツボ (32.9)	チャツボ (49.0)
		チグサガイ属 (16.5)	カマキリヨコエビ科 (21.6)	カマキリヨコエビ科 (26.7)	アミ科 (11.3)	マルエラワレカラ (13.6)	<i>Ampithoe</i> sp. (22.2)	カマキリヨコエビ科 (16.4)	ニシキウスガイ科 (12.3)
		イトマキヒトデ (14.1)	サンショウガイ属 (9.5)	ニシキウスガイ科 (10.2)	カマキリヨコエビ (4.3)	<i>Ampithoe</i> sp. (6.0)	ニシキウスガイ科 (15.2)	<i>Ampithoe</i> sp. (9.8)	<i>Ampithoe</i> sp. (8.1)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-7-(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
項目	調査月	St.30				St.31			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	8	4	6	6	11	11	9	9
	中潮帯	21	28	21	21	31	25	36	20
	低潮帯	38	50	48	37	39	45	48	44
	潮下帯	34	51	50	40	46	35	46	34
出現個体数	高潮帯	1,493	262	398	484	1,261	2,904	1,376	1,080
	中潮帯	5,550	14,454	15,770	20,792	406	3,100	3,090	522
	低潮帯	2,365	2,929	3,994	4,706	1,158	8,980	4,082	1,874
	潮下帯	1,892	7,284	1,511	1,226	2,396	2,092	3,550	459
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (94.8)	イワフジツボ (94.7)	イワフジツボ (93.5)	イワフジツボ (94.2)	ムラサキイソコ (63.0)	イワフジツボ (92.1)	イワフジツボ (88.8)	イワフジツボ (80.0)
		アラレタマキビ (3.6)	アラレタマキビ (3.1)	コガモガイ (3.5)	コガモガイ (3.3)	イワフジツボ (30.5)	ムラサキイソコ (5.3)	ムラサキイソコ (6.0)	ムラサキイソコ (12.6)
		コガモガイ (0.9)	シリケンウミセミ (1.5)	ベッコウガサガイ (1.0)	アラレタマキビ (0.8)	チリハギガイ (2.4)	チリハギガイ (0.8)	コガモガイ (2.0)	チリハギガイ (4.4)
		ムラサキイソコ (59.4)	ムラサキイソコ (82.8)	ムラサキイソコ (89.5)	ムラサキイソコ (63.7)	ムラサキイソコ (20.2)	イワフジツボ (54.6)	ムラサキイソコ (61.4)	ムラサキイソコ (28.7)
	中潮帯	イワフジツボ (22.2)	チリハギガイ (8.0)	チリハギガイ (3.5)	チリハギガイ (30.2)	<i>Hyale</i> sp. (14.8)	マルエラワレカラ (22.5)	イワフジツボ (22.5)	シリケンウミセミ (28.7)
		コガモガイ (8.4)	イワフジツボ (5.7)	イワフジツボ (2.7)	コガモガイ (3.5)	シリス科 (9.4)	<i>Ampithoe</i> sp. (4.9)	チリハギガイ (2.1)	イワフジツボ (19.9)
		ムラサキイソコ (44.0)	カマキリヨコエビ (10.0)	<i>Caprella</i> spp. (20.2)	ムラサキイソコ (22.8)	<i>Hyale</i> sp. (16.5)	シリス科 (29.6)	<i>Caprella</i> spp. (14.3)	シリス科 (19.9)
		ニホカサネカンザンゴカイ (13.8)	イソヨコエビ (9.1)	ムラサキイソコ (20.1)	シリス科 (14.7)	星口動物門 (10.1)	マルエラワレカラ (16.5)	シリス科 (14.2)	イソヨコエビ (11.5)
	低潮帯	<i>Naineris</i> sp. (6.9)	ヒゲブトゴカイ (7.3)	イソヨコエビ (10.4)	ニホカサネカンザンゴカイ (14.4)	セグロイソメ (7.7)	<i>Hyale</i> sp. (10.4)	ツルヒゲゴカイ (8.9)	セグロイソメ (7.2)
		<i>Dodecaceria</i> sp. (35.6)	カマキリヨコエビ科 (45.1)	<i>Dodecaceria</i> sp. (29.7)	<i>Dodecaceria</i> sp. (62.1)	<i>Dodecaceria</i> sp. (66.9)	ムラサキイソコ (29.9)	マルエラワレカラ (28.0)	シリケンウミセミ (31.8)
		<i>Pontogeneia</i> sp. (22.7)	カマキリヨコエビ (10.6)	<i>Hyale</i> sp. (8.7)	ニシキウスガイ科 (7.4)	<i>Polycheria</i> sp. (3.7)	カマキリヨコエビ科 (28.0)	<i>Caprella</i> spp. (11.9)	ニシキウスガイ科 (21.4)
		シリケンウミセミ (12.2)	ニホソコエビ (8.9)	カマキリヨコエビ (8.6)	チグサガイ属 (4.8)	マルエラワレカラ (3.2)	マルエラワレカラ (10.0)	<i>Dodecaceria</i> sp. (11.0)	カマキリヨコエビ (7.2)

区分		発電所前面海域							
項目	調査月	St.32				St.33			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	10	7	10	9	9	8	10	8
	中潮帯	31	24	18	17	28	27	27	13
	低潮帯	46	47	49	48	47	45	51	35
	潮下帯	42	33	31	32	39	43	39	54
出現個体数	高潮帯	670	1,448	745	1,104	806	200	642	798
	中潮帯	974	5,608	1,281	4,926	416	290	1,188	929
	低潮帯	856	3,218	6,930	4,296	4,305	6,754	2,516	1,920
	潮下帯	1,589	2,176	589	284	1,537	1,446	409	412
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (75.5)	イワフジツボ (61.2)	ムラサキイソコ (67.9)	ムラサキイソコ (40.4)	イワフジツボ (56.6)	ムラサキイソコ (57.0)	ムラサキイソコ (61.1)	イワフジツボ (43.1)
		チリハギガイ (10.1)	ムラサキイソコ (33.6)	イワフジツボ (15.8)	イワフジツボ (34.1)	ムラサキイソコ (30.0)	イワフジツボ (18.0)	イワフジツボ (23.1)	ムラサキイソコ (30.3)
		ムラサキイソコ (9.3)	コガモガイ (2.5)	チリハギガイ (9.4)	チリハギガイ (21.7)	クロフジツボ (4.5)	カモガイ (8.0)	ベッコウガサガイ (5.9)	チリハギガイ (20.8)
		ムラサキイソコ (44.1)	ムラサキイソコ (91.9)	ムラサキイソコ (61.8)	ムラサキイソコ (66.3)	チシマフジツボ (21.2)	イワフジツボ (21.4)	ムラサキイソコ (69.4)	ムラサキイソコ (56.0)
	中潮帯	イワフジツボ (24.8)	イワフジツボ (2.1)	イワフジツボ (26.4)	イワフジツボ (17.5)	イワフジツボ (18.8)	チシマフジツボ (13.8)	コガモガイ (5.9)	イワフジツボ (36.4)
		コガモガイ (9.0)	コガモガイ (1.5)	コガモガイ (4.1)	コガモガイ (8.3)	<i>Hyale</i> sp. (11.5)	コガモガイ (11.7)	イソヨコエビ (5.6)	コガモガイ (3.0)
		タテソコエビ科 (10.7)	<i>Hyale</i> sp. (15.3)	イソヨコエビ (26.3)	イソヨコエビ (19.8)	<i>Caprella</i> spp. (40.8)	シリス科 (12.5)	<i>Caprella</i> spp. (18.7)	<i>Hyale</i> sp. (17.6)
		<i>Caprella</i> spp. (9.0)	ニホカサネカンザンゴカイ (13.5)	<i>Hyale</i> sp. (14.3)	シリス科 (16.6)	イソヨコエビ (10.4)	イソヨコエビ (11.5)	シリス科 (13.0)	チャツボ (17.3)
	低潮帯	<i>Naineris</i> sp. (8.5)	マルエラワレカラ (10.7)	<i>Caprella</i> spp. (6.5)	<i>Caprella</i> spp. (9.2)	シリス科 (6.0)	テングヨコエビ科 (11.4)	イソヨコエビ (11.0)	セグロイソメ (8.8)
		カマキリヨコエビ (39.3)	カマキリヨコエビ科 (51.0)	カマキリヨコエビ科 (24.8)	カマキリヨコエビ科 (33.1)	<i>Pontogeneia</i> sp. (64.6)	ニシキウスガイ科 (31.1)	カマキリヨコエビ科 (23.0)	カマキリヨコエビ (19.9)
		ニシキウスガイ科 (6.5)	ムラサキイソコ (21.9)	フジツボ科 (17.3)	ユキノカサガイ科 (17.6)	カマキリヨコエビ (10.5)	カマキリヨコエビ科 (15.7)	カマキリヨコエビ (11.5)	マルエラワレカラ (8.5)
		<i>Gammaropsis</i> sp. (6.2)	ニシキウスガイ科 (14.2)	シリケンウミセミ (14.3)	チグサガイ属 (10.6)	<i>Dodecaceria</i> sp. (5.5)	チグサガイ属 (11.4)	<i>Pontogeneia</i> sp. (11.0)	ニホカサネカンザンゴカイ (6.6)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

St. 27

種名	植物		動物	
	アマノリ属	サビ亜科	イソギンチャク目	ムラサキエイコ
高潮帯				
中潮帯			■	■
低潮帯			■	■
潮下帯		■		

St. 28

種名	植物		動物	
	サビ亜科	ワカメ属	ムラサキエイコ	海綿動物門
高潮帯			■	
中潮帯			■	
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯				■

St. 29

種名	植物		動物	
	モノリ	ワカメ科	オホヘビガイ	海綿動物門
高潮帯				
中潮帯			■	■
低潮帯		■	■	■
潮下帯				■

St. 30

種名	植物		動物	
	アマノリ属	サビ亜科	ムラサキエイコ	イソギンチャク目
高潮帯			■	
中潮帯			■	■
低潮帯		■	■	■
潮下帯				■

St. 31

種名	植物		動物	
	サビ亜科	ワカメ属	ムラサキエイコ	海綿動物門
高潮帯			■	
中潮帯			■	
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯				■

St. 32

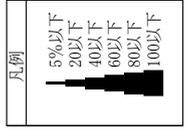
種名	植物		動物	
	サビ亜科	ワカメ属	ムラサキエイコ	海綿動物門
高潮帯			■	
中潮帯			■	
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯				■

St. 33

種名	植物		動物	
	サビ亜科	ワカメ属	ムラサキエイコ	海綿動物門
高潮帯			■	
中潮帯			■	
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯				■

St. 34

種名	植物		動物	
	サビ亜科	ワカメ属	ムラサキエイコ	イソギンチャク目
高潮帯			■	
中潮帯			■	■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯				■



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(1) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和3年5月7日～5月19日



St. 27

種名	植物		動物	
	サビ亜科	イソギンク目	ムラサキイネコ	イソワフジツボ
高潮帯				
中潮帯			■	■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯	■			

St. 28

種名	植物		動物	
	サビ亜科	イソガワ目	ムラサキイネコ	カンザシゴカイ科
高潮帯			■	
中潮帯			■	
低潮帯	■	■		■
潮下帯	■	■		

St. 29

種名	植物		動物	
	ツノマタ	フシツナギ	アミシグサ	イソワフジツボ
高潮帯				■
中潮帯			■	■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯				■

St. 30

種名	植物		動物	
	トサカモドキ	ハイウスバノリ	イソワフジツボ	カンザシゴカイ科
高潮帯			■	
中潮帯			■	■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯				■

St. 31

種名	植物		動物	
	トサカモドキ	ワツナギ	イソガワ目	イソワフジツボ
高潮帯				■
中潮帯	■	■		■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯				■

St. 32

種名	植物		動物	
	サビ亜科	ピリヒバ	イソガワ目	ムラサキイネコ
高潮帯				■
中潮帯				■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯				■

St. 33

種名	植物		動物	
	ピリヒバ	ササ	イソガワ目	ムラサキイネコ
高潮帯				■
中潮帯	■	■		■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯				■

St. 34

種名	植物		動物	
	オバクサ	ツノマタ	イソガワ目	イソワフジツボ
高潮帯				■
中潮帯				■
低潮帯	■	■	■	■
潮下帯				■

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。



図Ⅱ-7-1(3) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和3年11月2日～11月17日

St. 27

種名	植物		動物	
	アマノリ属	サビ亜科	イワフジツボ	ムラサキイネコ

St. 28

種名	植物		動物	
	ヒリヒバ	サビ亜科	イワフジツボ	ムラサキイネコ

St. 29

種名	植物		動物	
	トサカモドキ属	フシナギ	サビ亜科	イワフジツボ

St. 30

種名	植物		動物	
	アマノリ属	サビ亜科	イワフジツボ	ムラサキイネコ

St. 31

種名	植物		動物	
	ヒリヒバ	トサカモドキ属	イワフジツボ	イシキンナク目

St. 32

種名	植物		動物	
	ヒリヒバ	トサカモドキ属	サビ亜科	イワフジツボ

St. 33

種名	植物		動物	
	ヒリヒバ	サビ亜科	イワフジツボ	イシキンナク目

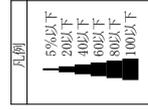
St. 34

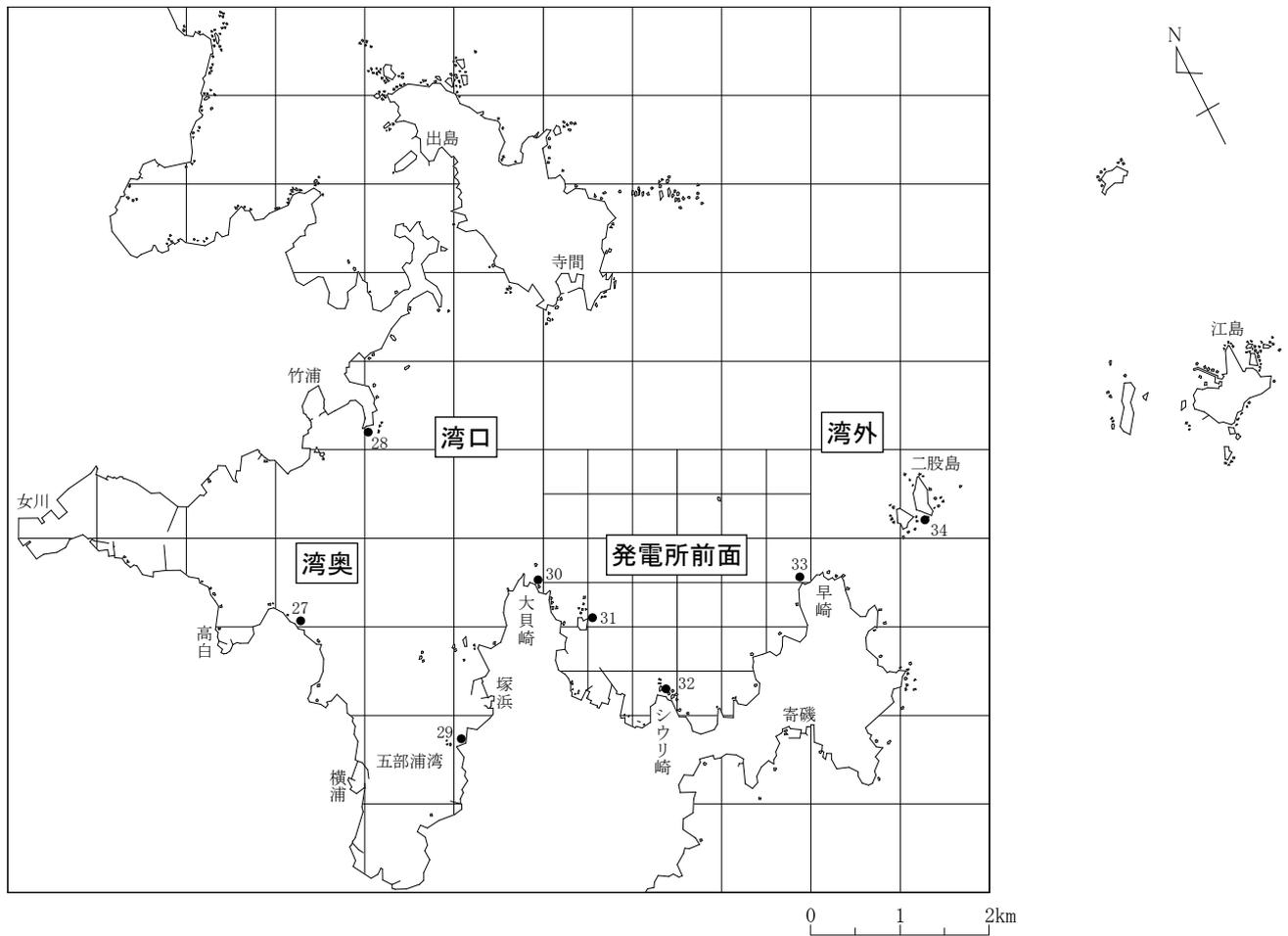
種名	植物		動物	
	オバケクサ	サビ亜科	イワフジツボ	イシキンナク目

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

## 図Ⅱ-7-(4) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和4年2月2日～2月26日



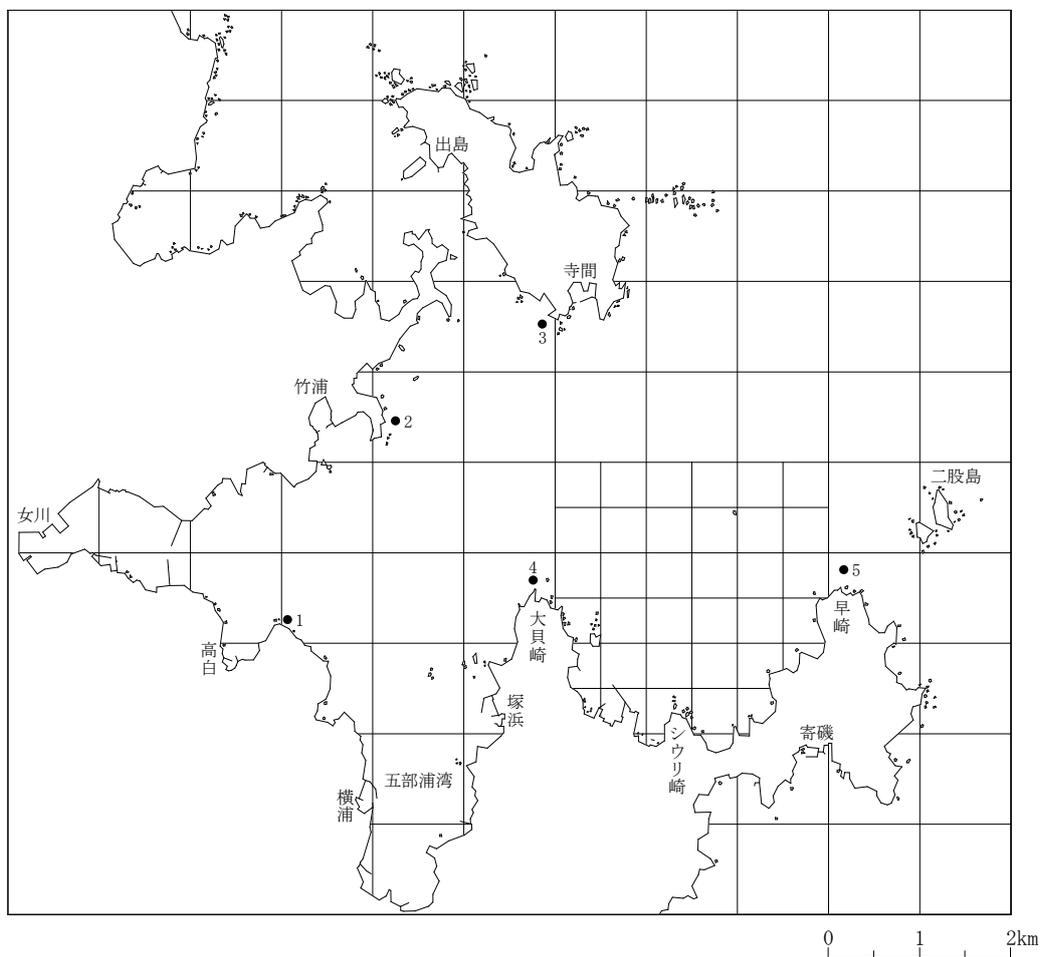


(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－8 海藻群落調査位置





(測定者：東北電力)

注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図Ⅱ－9 漁業漁獲調査位置 (St.1～5)

表Ⅱ-9-(1) 漁業漁獲調査結果(定置網)

調査年月日: 令和3年5月20日～5月21日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ		6,281			
カタクチイワシ		1			+
マサバ		1			2
ウマヅラハギ		2			2
ツマリカスベ					1
コノシロ	実		実	実	6
ギンザケ					2
サクラマス					+
エゾイソアイナメ					1
ウミタナゴ					+
オキタナゴ					+
スズキ	施		施	施	4
シログチ					+
ニベ					+
メバル					+
キツネメバル					2
ホウボウ					+
ヒラメ	せ		せ	せ	4
ムシガレイ					+
ヒガンフグ					+
コモンフグ					7
マフグ					11
ショウサイフグ					1
スルメイカ	ず	+	ず	ず	
エゾハリイカ					1
ヤリイカ					7
マダコ					4
出現種類数		5			25
漁獲物総重量(kg)		6,285			55

調査年月日: 令和3年8月25日～8月27日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ホシエイ		18			
カタクチイワシ		300			
ヤマトカマス		2			
メアジ		3			1
カンバチ		+			6
マアジ	実	2	実	実	+
ウミタナゴ		+			
マサバ		120			4
タチウオ		3			
ホウボウ		+			
クロサバフグ	施	5	施	施	
ゴマフグ		15			2
ツマリカスベ					1
アカヤガラ					+
イトヒキアジ					+
ブリ	せ		せ	せ	5
イシダイ					+
キントキダイ					+
チダイ					1
ヒラメ					1
クロウシンシタ	ず		ず	ず	+
ウマヅラハギ					+
コモンフグ					2
ヤリイカ		3			
マダコ					1
出現種類数		13			17
漁獲物総重量(kg)		471			24

調査年月日: 令和3年11月28日～11月29日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ					5
エゾイソアイナメ					2
イトヒキアジ					+
カンバチ	実	実	実	実	+
マアジ					+
ウミタナゴ					+
メジナ					+
スズキ					24
チダイ	施	施	施	施	+
マサバ					+
メバル					4
キツネメバル					2
ホウボウ					+
クサウオ	せ	せ	せ	せ	11
イシガレイ					2
ババガレイ					+
ウスハギ					+
カワハギ					1
ヒガンフグ	ず	ず	ず	ず	1
コモンフグ					8
ゴマフグ					2
出現種類数					21
漁獲物総重量(kg)					62

注1 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

注2 定置網調査は実施可能な測点(5月, 8月は桐ヶ崎地点及び寄磯地点の2地点, 11月は寄磯地点の1地点)で実施した。

表Ⅱ-9-(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日: 令和3年5月19日～5月20日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
シログチ	5	1	1		
アイナメ	3	8		2	4
メバル		1		5	
キツネメバル		2		2	
ホッケ		1			
カタクチイワシ			2		1
ソウハチ			2		
エゾイソアイナメ				5	
ウミタナゴ				5	
フサギシボ				1	
ヒメエソボラ	1	2		4	
シヤコ	3				
イトマキヒトデ	2		1		
エンコウガニ		1			
ツガルウニ		5		2	1
キタムラサキウニ		1		18	6
ケブカヒメヨコバサミ				1	2
ショウジンガニ				1	
ケセンガニ				1	
マナマコ				1	
ヒメヒトデ					1
ニッポンヒトデ					1
出現種類数	5	9	4	13	7
出現個体数/4反	14	22	6	48	16

調査年月日: 令和3年8月25日～8月26日

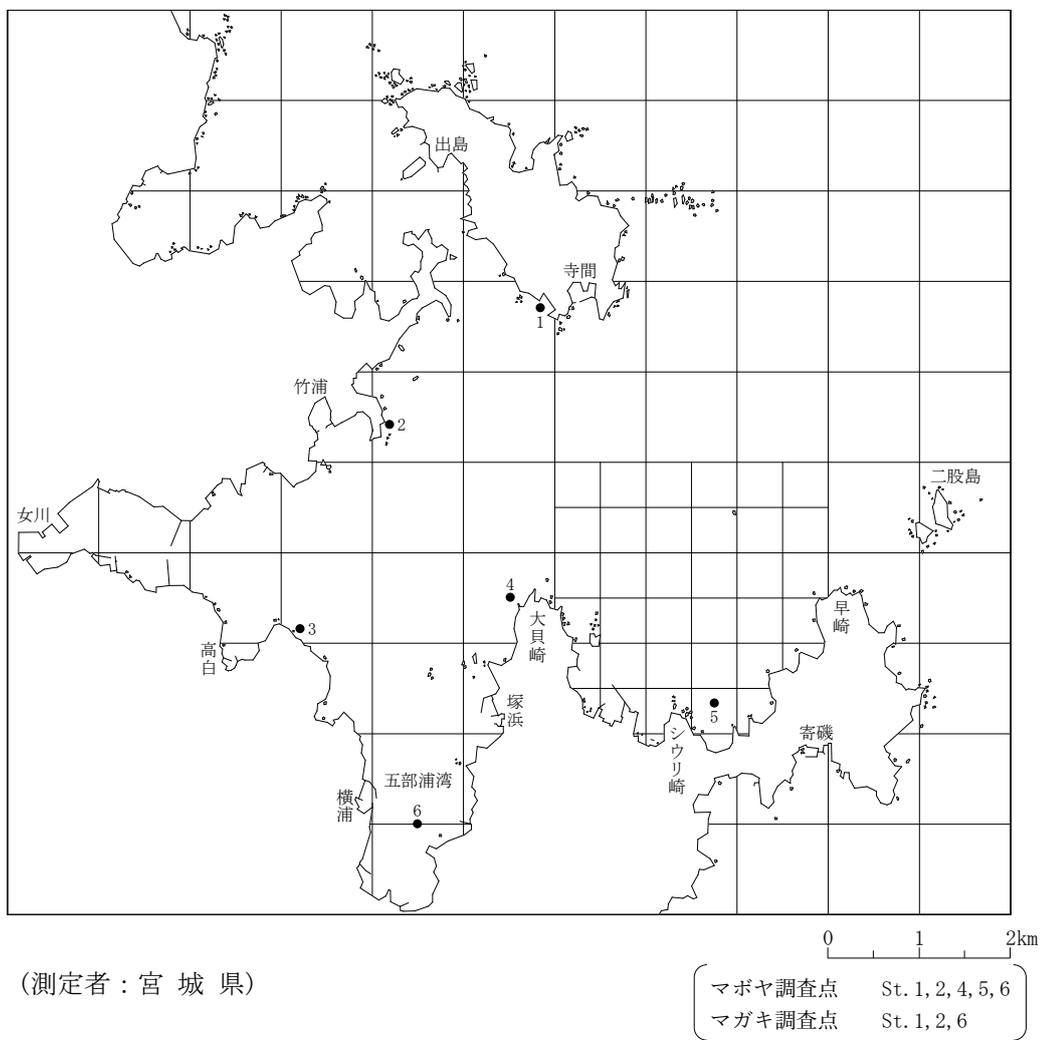
項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マサバ	1				
メバル	1		1	3	
ウミタナゴ		9			1
メイタガレイ		1			
シログチ			1		
アイナメ				1	
キツネメバル					1
ヒレガイ	1			2	2
シヤコ	1				
ヤツシロガイ		1			
ヒメエソボラ		3			
ツガルウニ		7			
キタムラサキウニ		1			
モスソガイ			1		
エゾヒトデ			1		
出現種類数	4	6	4	3	3
出現個体数/4反	4	22	4	6	4

調査年月日: 令和3年11月11日～11月12日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ	1				
シログチ	2		8		
マサバ	1				
アイナメ	1	2		3	2
ウミタナゴ		2		2	1
メバル		2		6	2
サブロウ		1			
ウマツラハギ		1		1	2
エゾイソアイナメ			1		1
マダイ				1	
イシダイ					2
キツネメバル					2
ヒメエソボラ	3		1		
シヤコ	3				
ボウシュウボラ		1			2
ニッポンヒトデ		1			
ツガルウニ		2			
イガグリホンヤドカリ			1		
エゾヒトデ			1		
ヨツハモガニ				1	
キタムラサキウニ					7
出現種類数	6	8	5	6	9
出現個体数/4反	11	12	12	14	21

調査年月日: 令和4年2月11日～2月12日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ	2		1		
メバル	5			18	1
キツネメバル	1				1
アイナメ	2	2			8
ムシガレイ	1				
エゾイソアイナメ		1		1	2
ナガヅカ		2			
マダラ			1		
マガレイ			1		
ウミタナゴ				1	
オキタナゴ					1
マキアゲエビスガイ		1			
モスソガイ		1			
ツガルウニ		1			
キタムラサキウニ		1		1	3
ケブカエンコウガニ			1		
イトマキヒトデ			1		
ニッポンヒトデ					1
出現種類数	5	7	5	4	7
出現個体数/4反	11	9	5	21	17



図Ⅱ－10 養殖生物調査位置(St.1～6)

表Ⅱ－10 マボヤ測定結果

調査年月日：令和3年5月18日～6月1日

測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	3	20	78.2	63.1	171.5	33.9	48.8	9.0	81.5	生育異常なし
2	3	20	79.3	60.2	150.3	29.8	36.0	6.7	81.7	生育異常なし
4	3	20	85.8	61.8	200.0	34.1	58.1	10.2	82.4	生育異常なし
5	3	20	86.9	65.8	187.0	33.8	46.5	7.9	83.0	生育異常なし
6	3	20	87.2	64.9	181.1	33.8	46.6	7.9	83.1	生育異常なし

表Ⅱ－11 マガキ測定結果

調査年月日：令和4年2月7日～2月8日

測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	2	20	62.9	130.5	36.6	123.4	103.7	19.7	3.7	81.3	生育異常なし
2	2,3	20	67.1	158.7	39.1	234.5	204.7	28.9	5.5	81.6	生育異常なし
6	2	20	73.0	147.9	36.8	212.7	177.0	35.7	6.7	81.5	生育異常なし

表Ⅱ－12 ワカメ測定結果

調査年月日：

測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
				欠測			

注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。